

平成 28 年度 事業報告書

学校法人 大妻学院

I 学校法人の概要

【学院の使命(建学の精神)】

明治41年(1908年)、学祖大妻コタカが夫良馬とともに紀尾井町に女性のための裁縫・手芸の家塾を開設することにより、その呱呱の声をあげた。学院はその後、激動の時代を生き、長い歴史を辿り、現在1つの大学院研究科、5つの学部及び1短期大学部をもつ大妻女子大学、大妻中学高等学校、大妻多摩中学高等学校、大妻中野中学高等学校、大妻嵐山中学高等学校を擁する総合研究教育機関となった。

現在、学生・生徒の総数は12,000人を超える状況である。またこれまでの卒業生の総数は19万人に及んでいる。

創立百有余年を経て、社会や環境は、社会的な規模で急速な変化の時代が来ているが、学院は、安定的な財政基盤を維持し、学祖の建学の精神を新しい時代の文脈の中で組織的に教育・研究・地域活動に活かすことにより、豊かな教養と思いやりの心をもち合わせた、真に自立した女性を育成するための教育を設置の各学校において適切に行っている。

【沿革】

明治41年	裁縫・手芸の家塾を開設
大正5年	私立大妻技芸伝習所設置(東京府認可、各種学校)
大正6年	私立大妻技芸伝習所を私立大妻技芸学校に変更 校訓「恥を知れ」・校歌制定
大正8年	私立大妻実科高等女学校併設 私立大妻技芸学校に夜間部設置
大正10年	私立大妻実科高等女学校を4年制の私立大妻高等女学校に組織変更
大正11年	大妻技芸学校を実業学校に組織変更 大妻中等夜学校(各種学校)設立
大正12年	私立大妻高等女学校廃止(本科のみの大妻高等女学校とする。)
大正14年	大妻中等夜学校廃止 大妻技芸学校に技芸科第二部(夜間)設置
昭和4年	財団法人大妻学院認可
昭和12年	高等女学校の修業年限を5年制に変更
昭和14年	技芸学校第二部を大妻第二技芸学校に組織変更
昭和17年	大妻女子専門学校設置認可 技芸学校高等科を吸収 家政科、技芸科、家庭科 設置 商経科増設
昭和18年	大妻技芸学校を大妻高等女学校に併合
昭和21年	大妻技芸学校・大妻高等技芸学校本科・大妻第二技芸学校廃止し、大妻高等女学校・大妻学院高等女学校(新設-夜間)に併合改組
昭和22年	大妻中学校設置
昭和23年	大妻高等学校・大妻学院高等学校設置 大妻高等女学校・大妻学院高等女学校は卒業を待って廃止
昭和24年	大妻女子大学家政学部被服学科・食物学科・家庭理学科・別科設置
昭和25年	大妻女子大学家政学部被服学科・食物学科を家政学科に統合 大妻女子大学短期大学部家政科第一部・第二部設置
昭和26年	財団法人大妻学院を学校法人大妻学院に組織変更 大妻女子専門学校を学制改革により廃止
昭和28年	新校旗・新校歌制定
昭和40年	大妻学院高等学校・大妻高等技芸学校廃止
昭和42年	埼玉県入間市に狭山台校(含、学寮)開設 文学部国文学科・英文学科、短期大学部国文科・英文科設置
昭和43年	家政学部被服学科・児童学科設置 家政学部家政学科を食物学科に変更
昭和44年	加賀寮(学寮)竣工

昭和 47 年	大学院家政学研究科食物学専攻（修士）、文学研究科国文学専攻（修士）・英文学専攻（修士）設置 児童臨床相談室開室
昭和 52 年	大学院家政学研究科児童学専攻（修士）設置
昭和 55 年	大学院家政学研究科被服学専攻（修士）設置
昭和 56 年	人間生活科学研究所設置
昭和 57 年	大学院家政学研究科被服環境学専攻（博士）設置
昭和 63 年	多摩市上小山田に多摩校開設 短期大学部生活科・日本文学科・実務英語科設置（多摩校） 大妻多摩高等学校設置認可
平成 2 年	健康センター開設
平成 4 年	社会情報学部社会情報学科設置（多摩校） 児童臨床相談室を発展的に改組し、家政学部に児童臨床研究センター設置
平成 5 年	大妻多摩中学校設置
平成 8 年	大学院家政学研究科被服環境学専攻（博士）を家政学研究科人間生活学専攻（博士）に変更・改組 大学院文学研究科国文学専攻（博士）・英文学専攻（博士）設置 大学院社会情報研究科社会生活情報専攻（修士）設置
平成 10 年	文学部国文学科を日本文学科に変更
平成 11 年	人間関係学部人間関係学科・人間福祉学科、比較文化学部比較文化学科設置（多摩校） 草稿テキスト研究所設置
平成 13 年	短期大学部生活科・日本文学科・実務英語科廃止（多摩校）
平成 14 年	家政学部ライフデザイン学科、文学部コミュニケーション文化学科設置
平成 15 年	短期大学部家政科第二部廃止 心理相談センター開設 大学院人間関係学研究科社会学専攻（修士）・臨床社会心理学専攻（修士）設置
平成 17 年	大学院人間関係学研究科臨床社会心理学専攻（修士）を臨床心理学専攻（修士）に変更
平成 18 年	学校法人出資会社「大妻サポート」設立 学生相談センター開設 生活科学資料館開設
平成 20 年	人間生活科学研究所を人間生活文化研究所に変更 図書館及び情報メディアセンターを統合して総合情報センター開設 大妻学院創立 100 周年を迎える
平成 21 年	社会情報学部社会情報学科社会環境情報学専攻を環境情報学専攻、社会情報処理学専攻を情報デザイン専攻、人間関係学部人間関係学科社会心理学専攻を社会・臨床心理学専攻に変更（多摩校）
平成 22 年	大学院家政学研究科、文学研究科、社会情報研究科、人間関係学研究科を人間文化研究科に改組 3 キャンパスにわたる 5 学部 1 短大の教養科目を全学共通化
平成 23 年	短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻設置 キャリア教育センター開設、教職総合支援センター開設 千代田キャンパス再開発プロジェクト始動
平成 24 年	世田谷区北烏山に大妻久我山寮開寮 大妻女子大学生活科学資料館を大妻女子大学博物館に変更
平成 25 年	学校法人誠美学園を吸収、合併 国際センター、地域連携推進センター開設 大妻学院情報戦略会議設置 短期大学部入学定員を 700 名から 570 名に削減 大妻学院本館 E 棟竣工

平成 26 年	大妻女子大学別館（J 棟）竣工
	大妻学院本館 F 棟竣工
平成 27 年	大妻女子大学加賀寮竣工
	狭山台キャンパス閉校
	大妻女子大学家政学部食物学科食物学専攻の入学定員を 50 名から 80 名に増員
平成 28 年	大妻女子大学校舎（H 棟）竣工
	大妻女子大学校舎（G 棟）竣工
	大妻女子大学比較文化学部を多摩校から千代田校に移転（1 年次のみ）

【設置学校の所在地・入学定員・収容定員・在籍者数など】

平成 28 年 5 月 1 日現在

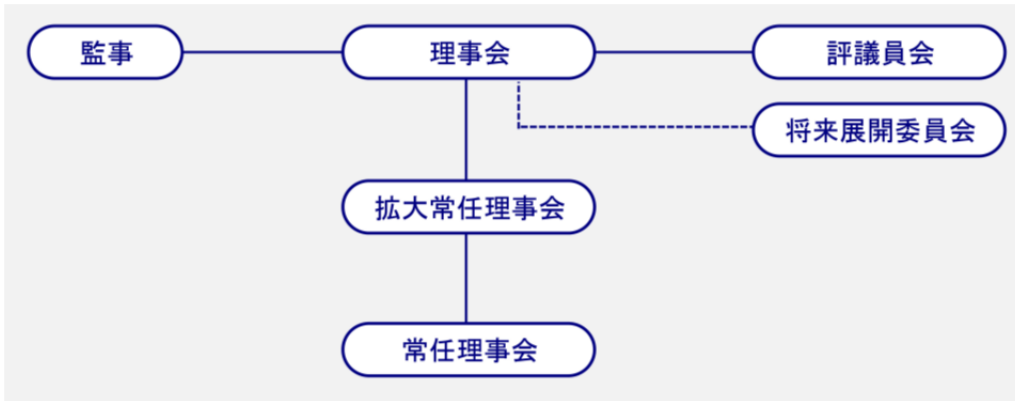
教育機関名	所在地	入学定員	収容定員	在籍者数
大妻女子大学大学院	東京都千代田区三番町 12	38	82	56
	東京都多摩市唐木田 2-7-1			
大妻女子大学	東京都千代田区三番町 12	1,430	5,920	6,650
	埼玉県入間市狭山台 234			
	東京都多摩市唐木田 2-7-1			
大妻女子大学短期大学部	東京都千代田区三番町 12	350	700	836
大妻高等学校	東京都千代田区三番町 12	280	840	822
大妻中学校		280	840	876
大妻多摩高等学校	東京都多摩市唐木田 2-7-1	140	420	463
大妻多摩中学校		140	420	479
大妻中野高等学校	東京都中野区上高田 2-3-7	221	663	747
大妻中野中学校		221	663	778
大妻嵐山高等学校	埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558	180	560	467
大妻嵐山中学校		80	240	103

平成 28 年 5 月 1 日現在

大学寮	所在地	収容定員	在寮生数
加賀寮	東京都新宿区市ヶ谷加賀町 2-4-31	350	202
久我山寮	東京都世田谷区北烏山 4-22-31	200	134

附属施設など	所在地
総合情報センター 健康センター 学生相談センター キャリア教育センター 教職総合支援センター	東京都千代田区三番町 1 2 東京都多摩市唐木田 2-7-1
人間生活文化研究所 国際センター 地域連携推進センター 大妻女子大学博物館 児童臨床研究センター 草稿・テキスト研究所	東京都千代田区三番町 1 2
心理相談センター	東京都多摩市唐木田 2-7-1

【法人の管理運営体制】



【理事・評議員・監事】

(平成29年3月31日現在)

定員： 理事11人以上14人以内 監事2人 評議員33人以上42人以内

理事 12名 (理事長) 花村 邦昭
 大澤 清二 井上美沙子 鈴木 勉 重吉 博右
 伊藤 正直 岡 俊明 白賀 洋平 成島 由美
 南 砂 村木 厚子 井上小百合

監事 2名
 竹内 洋 呑山委佐子

評議員 37名
 青江誠一郎 小川 浩 柏木 由夫 高山 宏
 武藤 哲郎 村上 丘 谷林真理子 宮澤 雅子
 真下 峯子 柴田 彰子 鈴木 大洋 是枝 祥子
 東明佐久良 野崎 昭弘 矢後 文子 安川 瑛子
 井上小百合 津田 一江 内藤 まり 山田 功
 島村 健 杉本奈穂子 鈴木 謙 高原 賢一
 長岡 秀夫 理事12名

【教職員の概要】

[教員]

平成 28 年 5 月 1 日現在

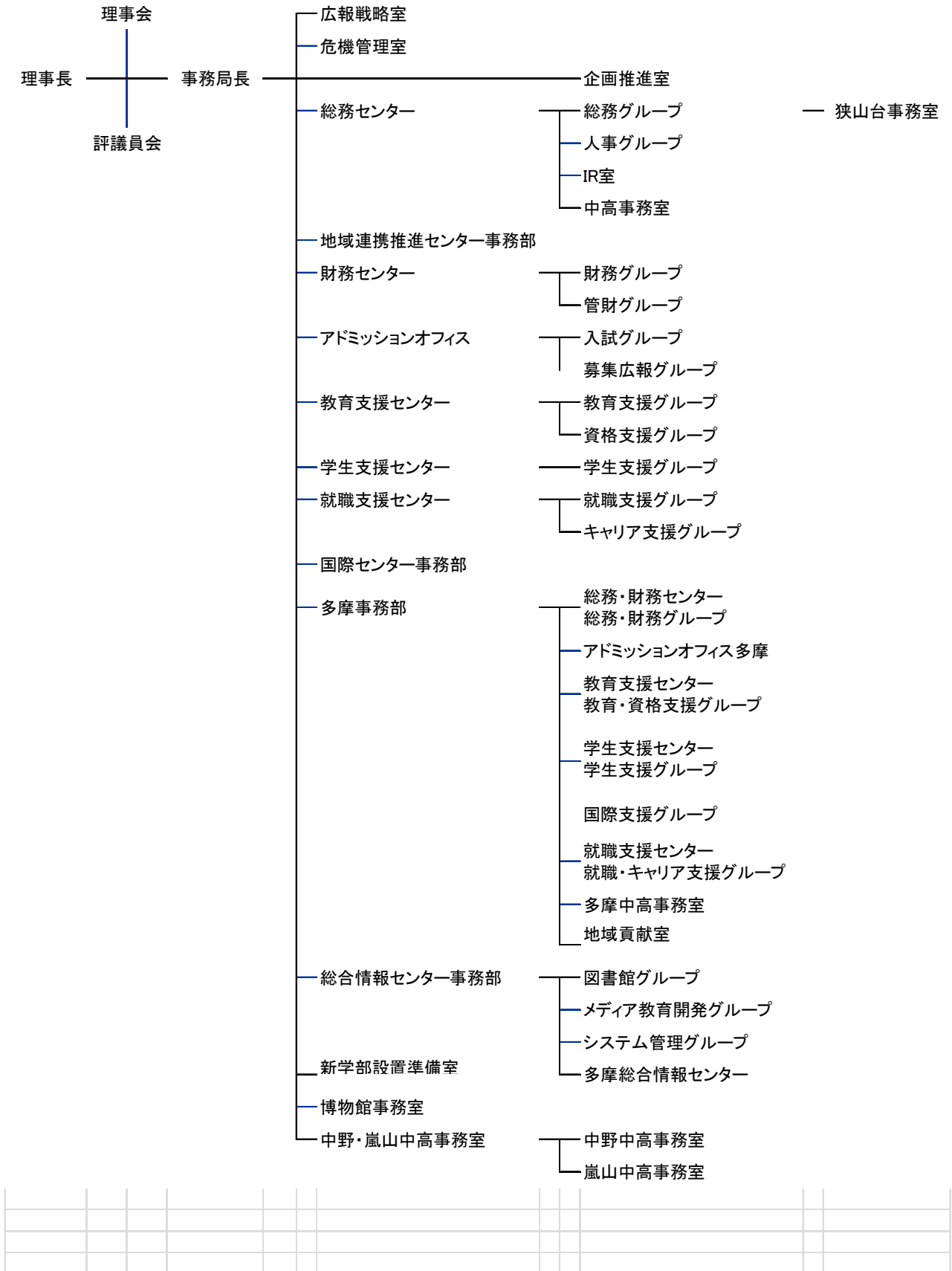
	学長・副学長・校長	専任										非常勤			専任・非常勤合計		
		教授	准教授	専任講師	助教	助手	学務助手	学芸員	インテークワーカー	教諭等	実習助手等	計	非常勤講師	非常勤助手		計	
法人		4					1						5			0	5
大学	2	124	48	21	6	28	34	1	1				263	510		510	773
短大		19	8	1		11	7						46	89		89	135
高校	1									41	1	42	22		22		64
多摩高校	1									24	1	25	9		9		34
中野高校	1									40		40	13		13		53
嵐山高校	1									28		28	22		22		50
中学										37		37	24		24		61
多摩中学										23		23	16		16		39
中野中学										40		40	14		14		54
嵐山中学										12		12	4		4		16
計	6	147	56	22	6	39	42	1	1	245	2	561	723	0	723		1,284

[職員]

平成 28 年 5 月 1 日現在

	専任								非常勤					合計	
	事務職員	看護師	カウンセラー	寮監	守衛	用務員・雇用員	学寮給食係	学寮受付係	計	医務員	職員	授業補助員	カウンセラー		計
法人	6								6					0	6
大学	138	4	3	2			1	148	6	33	52	22	113	261	
短大	24						2	26	4	18	6		28	54	
高校	9	1			1	1		12	2	5	2	1	10	22	
多摩高校	5	1						6	2	5	1	1	9	15	
中野高校	11					1		12	3	18	2		23	35	
嵐山高校	4							4	2	6		2	10	14	
中学	1	1						2		6			6	8	
多摩中学	1	1			1	1		4	1	2	1		4	8	
中野中学	3							3	1	5	3		9	12	
嵐山中学	1							1		1			1	2	
計	203	8	3	2	2	3	3	224	21	99	67	26	213	437	

【法人・事務組織】

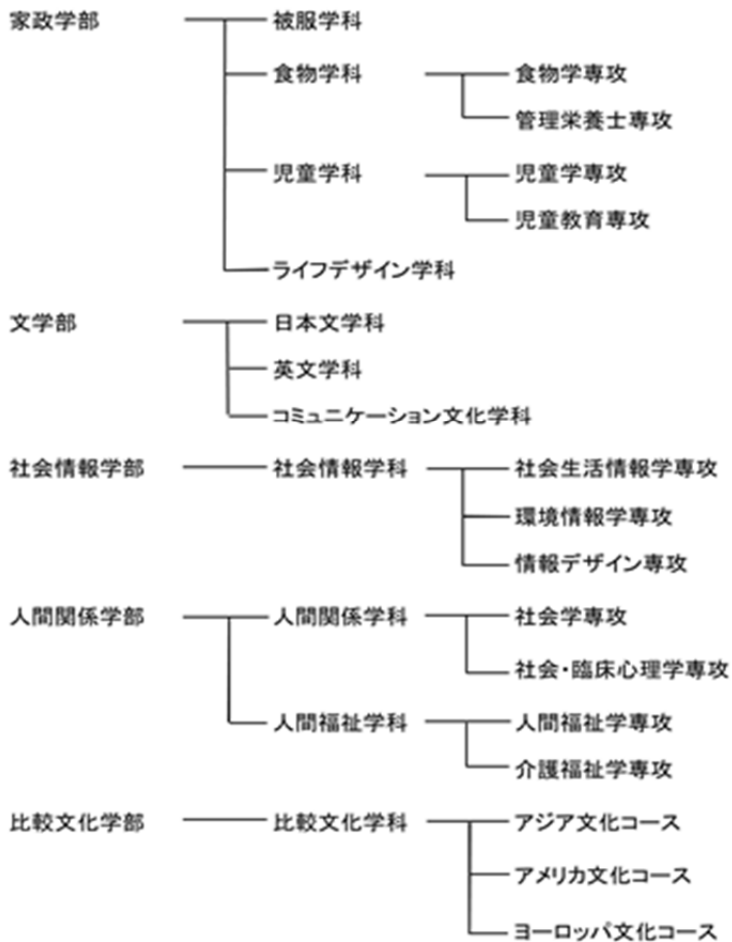


【大学院・大学・短期大学部】

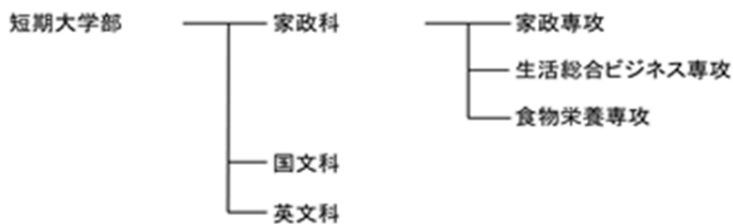
大妻女子大学大学院



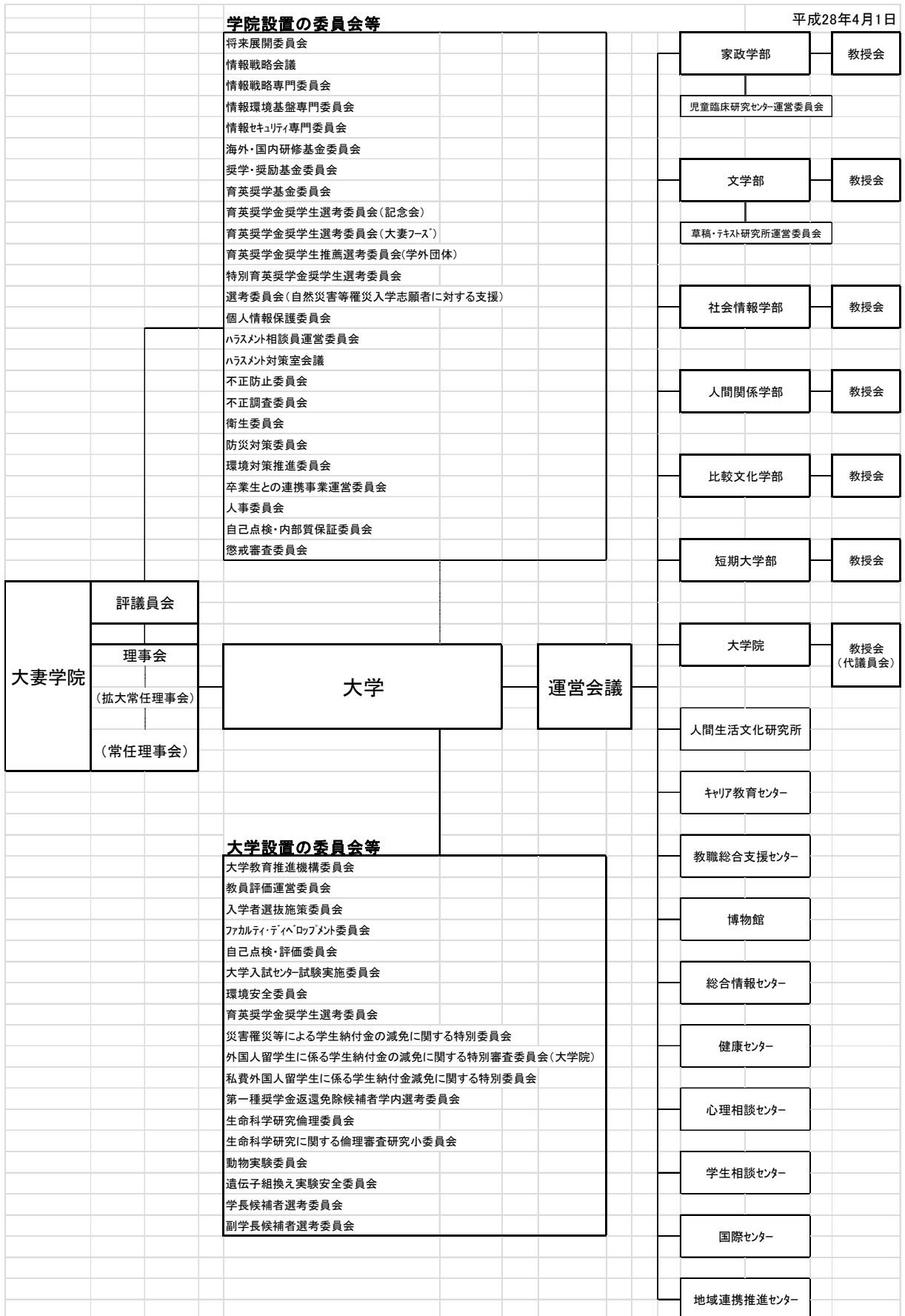
大妻女子大学



大妻女子大学短期大学部

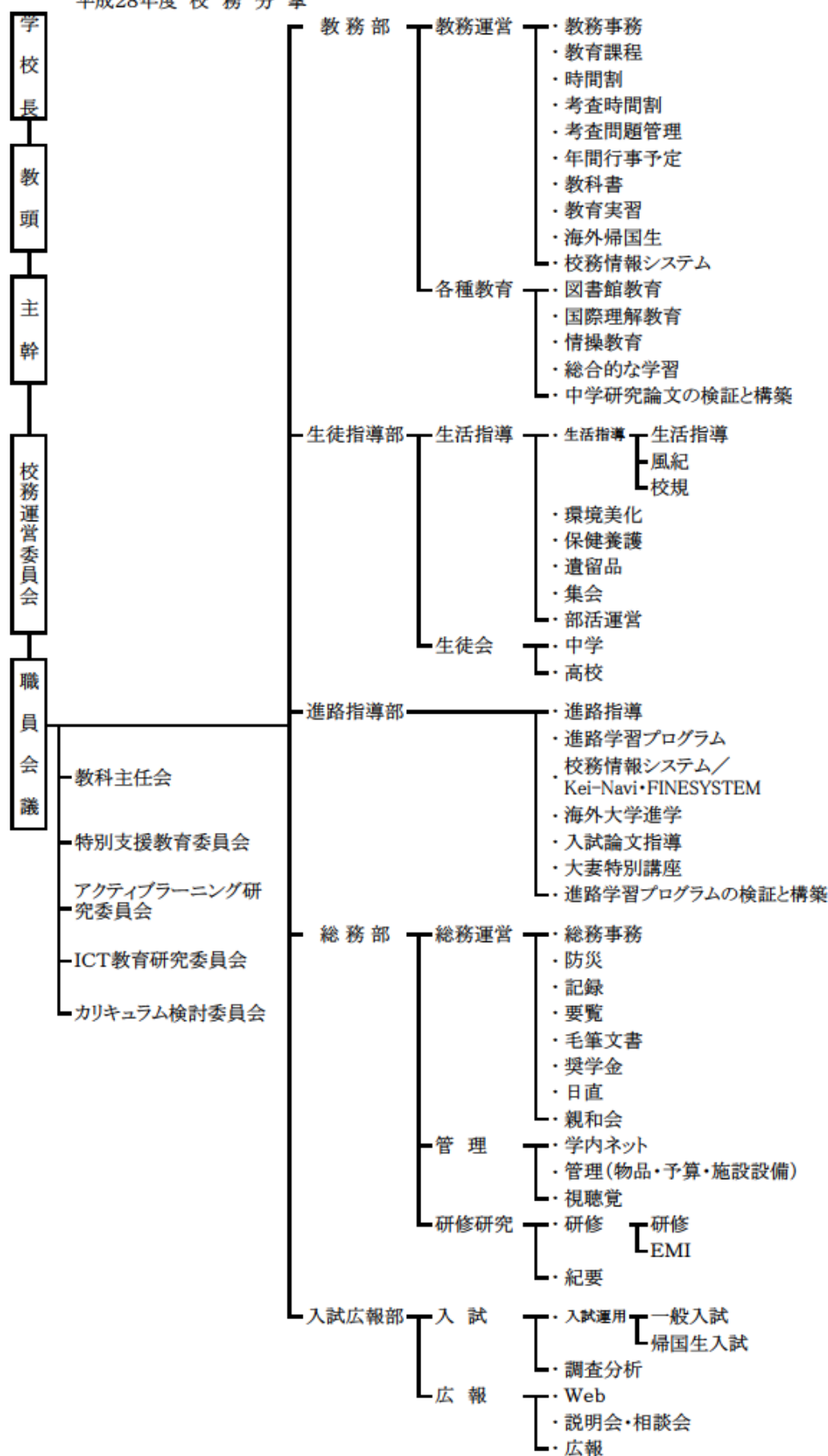


【大学・短期大学部の委員会】



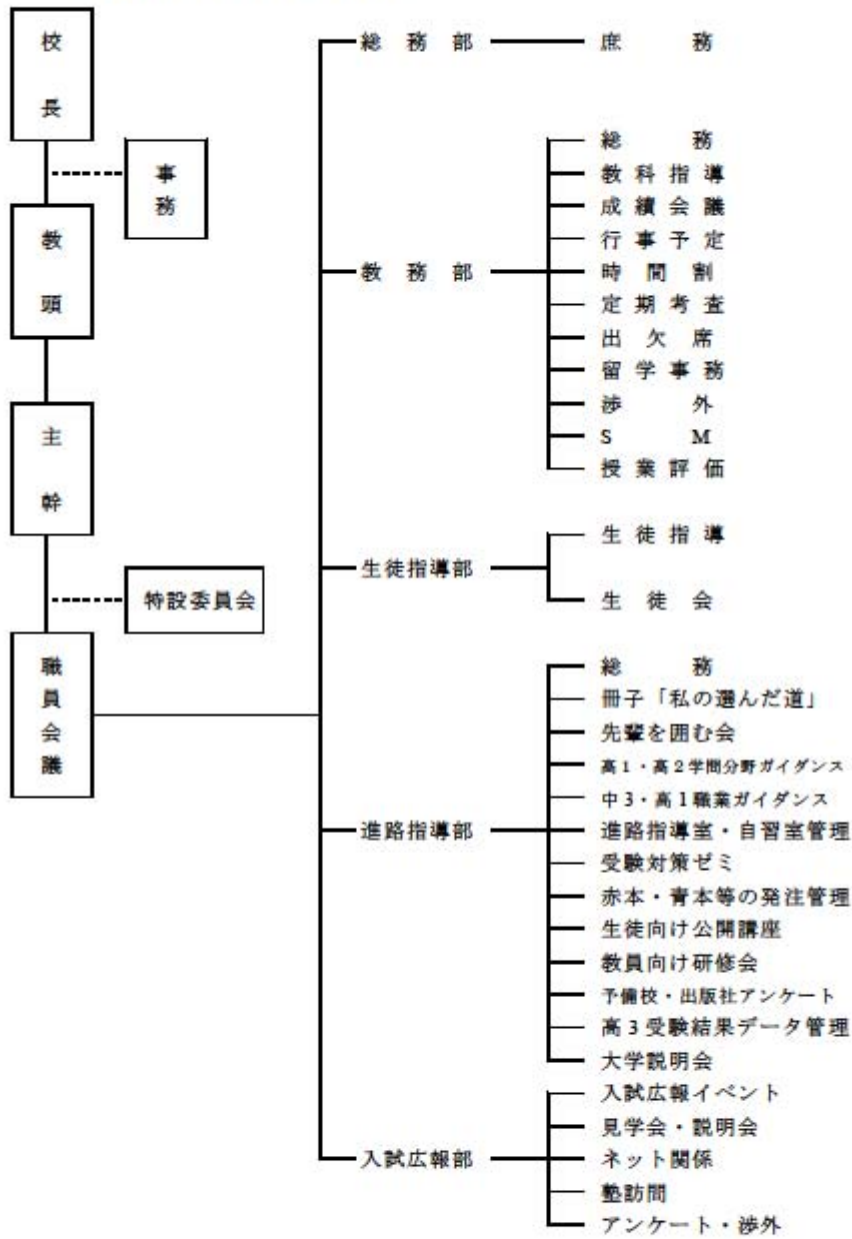
【大妻中学校・高等学校校務運営組織】

平成28年度 校務分掌



【大妻多摩中学校・高等学校校務運営組織】

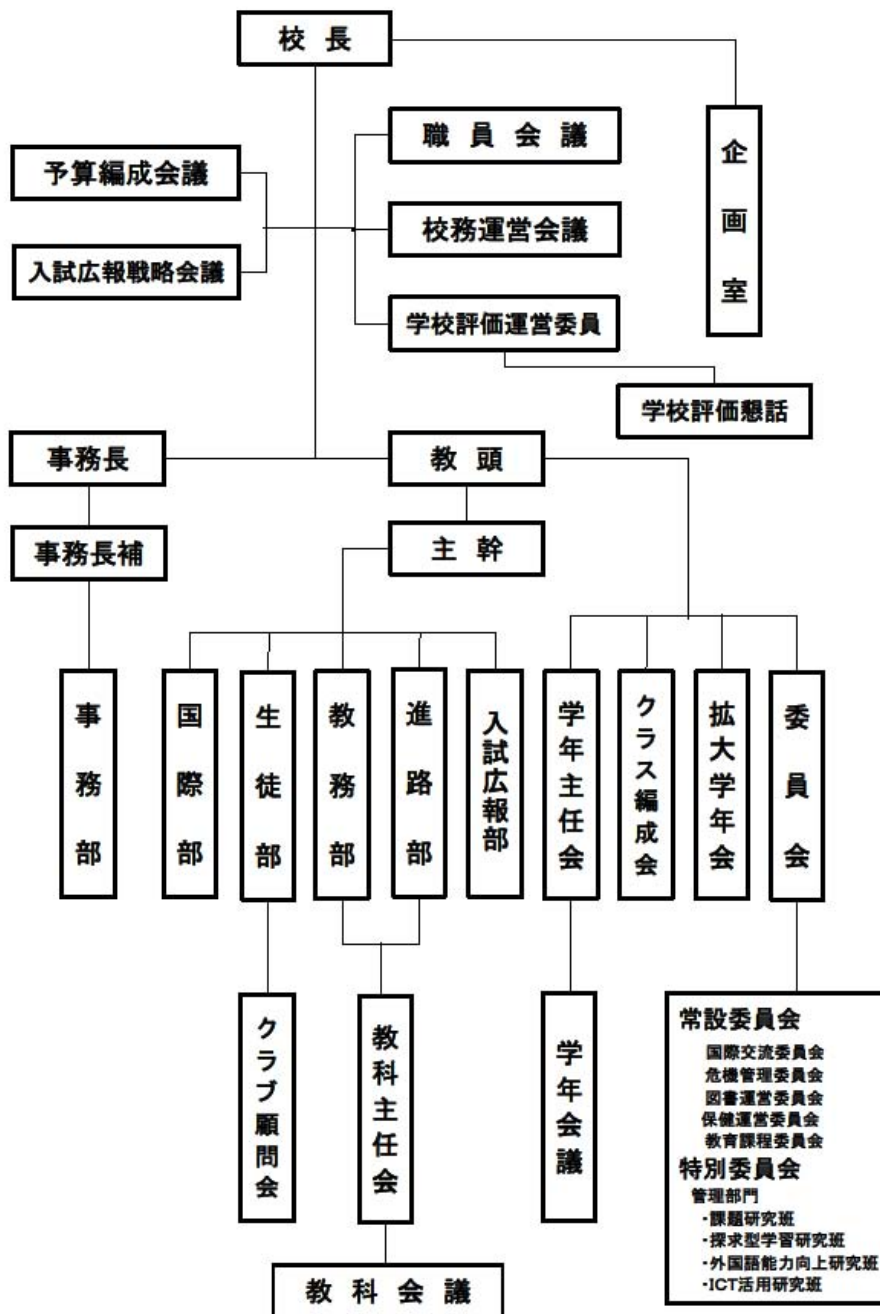
平成28年度 校務運営組織



【大妻中野中学校・高等学校校務運営組織】

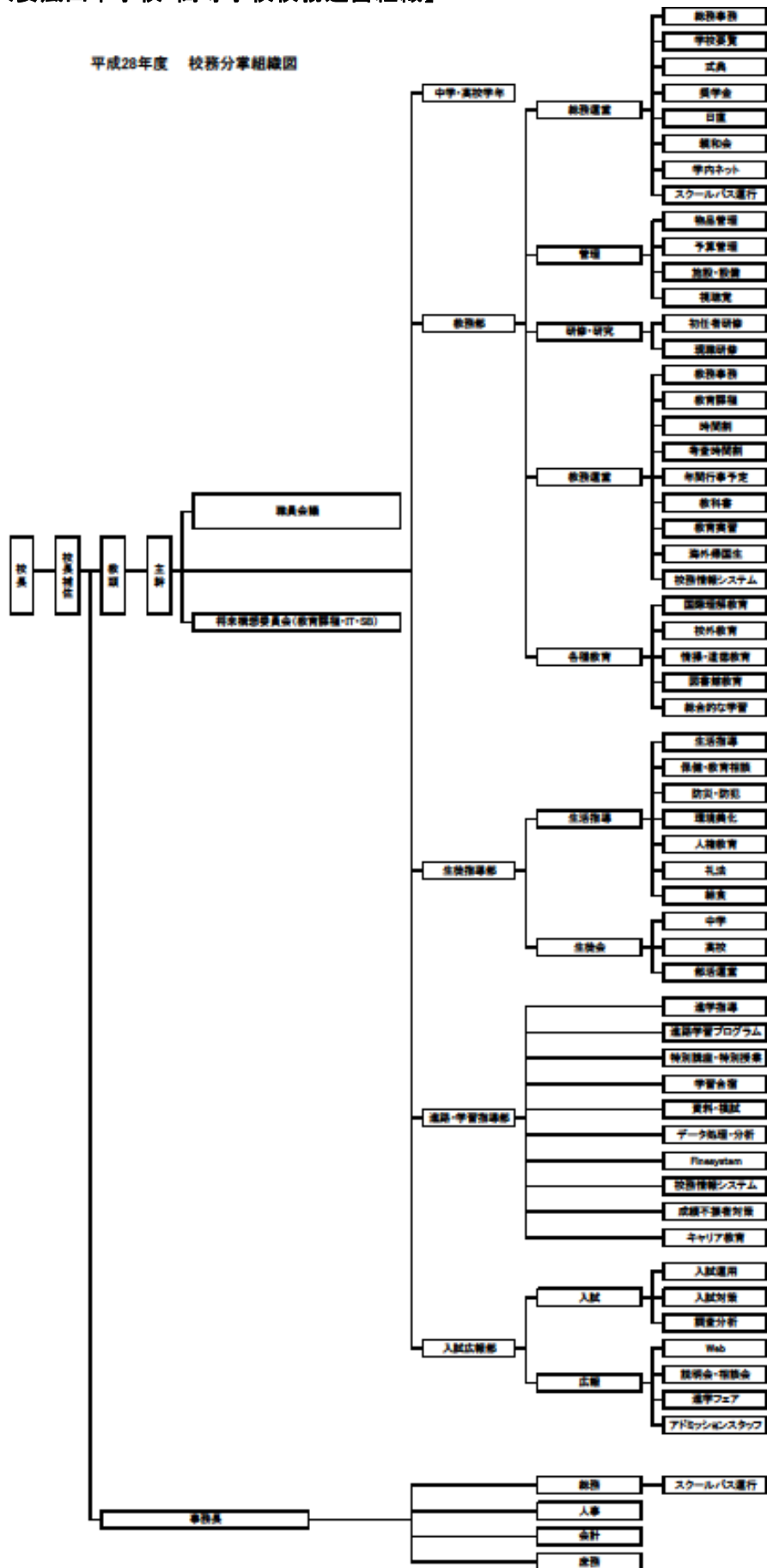
大妻中野中学校・高等学校

平成28年度 学校組織図



【大妻嵐山中学校・高等学校校務運営組織】

平成28年度 校務分掌組織図



【土地・建物】

○土地の面積（平成29年3月31日現在）

	敷地種別	面積(m ²)	所在地
千代田校団地	大学・短大校舎敷地	5,958.92	東京都千代田区三番町12-1他
	大学・短大校舎敷地	5,345.23	東京都千代田区三番町8-3他
	大学・短大校舎敷地	2,065.34	東京都千代田区三番町10-1他
	大学・短大校舎敷地	1481.67	東京都千代田区三番町28-1
	中学・高校校舎敷地	4,674.43	東京都千代田区三番町5-2他
	大学・短大校舎敷地	232.00	東京都千代田区三番町5-4他
	大学・短大校舎敷地	989.64	東京都千代田区三番町7-8他
	中学・高校運動場	905.71	東京都千代田区三番町7-7
	計	20,652.94	
加賀寮団地	寄宿舎敷地	3,683.14	東京都新宿区市谷加賀町2-16-1他
	計	3,683.14	
多摩校団地	大学校舎敷地	29,350.00	東京都多摩市唐木田2-7-1他
	中学・高校校舎敷地	10,133.00	〃
	大学・短大運動場	54,452.00	〃
	中学・高校運動場	8,741.00	〃
	計	102,676.00	
狭山台校団地	大学運動場	83,404.00	埼玉県入間市大字狭山台字武蔵野234-1他
	計	83,404.00	
久我山寮団地	寄宿舎敷地	3,920.54	東京都世田谷区北烏山4-1395-2
	計	3,920.54	
中野校団地	中学・高校校舎敷地	8,166.71	東京都中野区上高田2-88他
	中学・高校運動場	1,899.90	東京都中野区上高田2-91-1他
	計	10,066.61	
杉並グランド団地	中学・高校校舎敷地	744.21	東京都杉並区和泉4-692他
	中学・高校運動場	3,885.79	東京都杉並区和泉4-693他
	計	4,630.00	
嵐山校団地	中学・高校校舎敷地・運動場	15,792.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1
	中学・高校校舎敷地・運動場	566.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-3
	中学・高校校舎敷地	490.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原558-6
	中学・高校校舎敷地	1,415.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原558-7
	中学・高校校舎敷地	619.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原559-1
	中学・高校校舎敷地	426.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原559-2
	中学・高校校舎敷地	2,457.00	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字上石堂817-2
	中学・高校運動場	6,431.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字中原152-1
	中学・高校校舎敷地	50.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字中原212-3
	中学・高校運動場	3,199.00	埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂字山王229-1
	計	31,445.00	
法人所有地	総計	261,476.23	

○建物の面積（平成29年3月31日現在）

団地	建物名	延床面積㎡	構造	所在地
千代田校団地	大学校舎(A～D 棟)	23,777.14	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付9階建	東京都千代田区三番町12-1 他
	ゴミ置場	26.18	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	チェックブース	4.53	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	中学高校 体育館	1,481.79	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	東京都千代田区三番町5-20 他
	中学高校 校舎棟	15,004.05	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根地下1階付9階建	東京都千代田区三番町5-5 他
	図書館棟	7,433.17	鉄骨・鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下4階付6階建	東京都千代田区三番町7-8 他
	別館	1,153.77	鉄骨造陸屋根7階建	東京都千代田区三番町5-36 他
	本館(E・F 棟)	22,236.96	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付12階建	東京都千代田区三番町8-8 他
	大学校舎(G 棟)	8,140.35	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付7階建	東京都千代田区三番町10-3 他
	大学校舎(H 棟)	5,944.02	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付8階建	東京都千代田区三番町28-1
	防災倉庫1	8.10	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	東京都千代田区三番町5-5 他
	防災倉庫2	8.10	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	東京都千代田区三番町5-20 他
	計	85,218.16		
久我山寮団地	大妻久我山寮	4,484.72	鉄筋コンクリート造陸屋根 4 階建	東京都世田谷区北烏山4-13 95-2
	計	4,484.72		
加賀寮団地	大妻加賀寮	9,304.52	鉄筋コンクリート造陸屋根地下 1 階付 6 階建	東京都新宿区市谷加賀町2-1 6-1 他
	計	9,304.52		
多摩校団地	比較文化化学部棟	4,859.61	鉄筋コンクリート造陸屋根・鋼板・ガラス板葺4階建	東京都多摩市唐木田2-7-1 他
	図書館棟	5,122.09	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根鋼板・亜鉛メッキ鋼板葺4階建	〃
	体育館棟	2,853.29	鉄筋コンクリート造鋼板葺2階建	〃
	エネルギーセンター	575.79	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	倉庫	25.75	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根平家建	〃
	機械室	20.90	鉄筋コンクリート造鋼板葺平家建	〃
	ゴミ置場	25.75	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根平家建	〃
	守衛室(1)	18.65	鉄筋コンクリート造鋼板葺平家建	〃
	守衛室(2)	5.00	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	守衛室(3)	1.71	鉄骨造平家建	〃
	中学高校棟・クラウンホール・増築棟・図書館棟	14,128.93	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根鋼板・合金メッキ鋼板ぶき5階建	〃

	大妻文化センター	697.27	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	〃
	社会情報学部棟	6,473.12	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	休憩室	27.11	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	人間関係学部棟	8,134.37	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	段差解消用エレベーター棟	7.80	鉄筋コンクリート造	東京都多摩市唐木田2-7-1他
	学生会館棟	4,396.95	鉄筋コンクリート造陸屋根・鋼板葺4階建	〃
	防災倉庫1	48.96	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	防災倉庫2	11.71	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	計	47,434.76		
狭山台校団地	大学校舎 1号館	4,426.21	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	埼玉県入間市大字狭山台字武蔵野234-1他
	大学校舎 2号館	3,742.51	鉄筋コンクリート造陸屋根6階建	〃
	図書館棟	2,333.84	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	〃
	保存書庫棟	383.38	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺3階建	〃
	体育館	2,224.79	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根2階建	〃
	学生会館棟	1,594.37	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	〃
	家族寮	79.14	軽量鉄骨造スレート葺平家建	〃
	男子職員寮	144.00	軽量鉄骨・木造スレート葺平家建	〃
	女子職員寮	144.00	木造スレート葺平家建	〃
	ポンプ室	42.25	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	物置(シャワー室)	36.00	木造スレート葺平家建	〃
	クラブ室	155.25	木造スレート葺平家建	〃
	廃水処理装置室	318.78	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	教員宿泊所	14.00	日軽スペースカプセルハウス平家建1棟	〃
	守衛所	79.99	鉄筋コンクリート造陸屋根平家建	〃
	管理棟	1,735.50	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根・スレート葺4階建	〃
	食堂棟	1,043.72	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板ぶき陸屋根平家建	〃
	ガス庫	16.29	コンクリートブロック造スレート葺平家建	〃
	学生寮第1号棟	1,908.74	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	学生寮第2号棟	1,908.74	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	学生寮第3号棟	2,231.84	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	ラウンジ棟	295.08	鉄筋コンクリート造コンクリート屋根・スレート葺4階建	〃
	渡り廊下(1~3号棟間)	55.20	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	渡り廊下(1~2号棟間)	90.16	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	野外炊事施設	56.55	プレハブ造シャッター付	〃

	倉庫	56.69	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	計	25,117.02		
中野校団地	1・2号館	17,469.94	鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付7階建	東京都中野区上高田2-88他
	グラウンド倉庫	66.15	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建	〃
	計	17,536.09		
杉並グラウンド団地	杉並グラウンド管理棟	345.50	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建	東京都杉並区和泉4-692他
	計	345.50		
嵐山校団地	1・2号館	6,646.80	鉄筋コンクリート造ルーフィング葺陸屋根4階建	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1他
	3号館、第二体育館	1,764.21	鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	〃
	体育館	2,403.63	鉄骨鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺3階建	〃
	4号館	456.73	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	埼玉県比企郡嵐山町大字菅谷字向原551-1
	倉庫	39.74	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	体育クラブ室	79.49	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	ガードマンボックス	3.55	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	〃
	食堂棟	783.83	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺陸屋根2階建	〃
	計	12,177.98		
総計	201,618.75			

【関連する会社】

株式会社大妻サポート

所在地 東京都千代田区九段南2-7-6 マニユライフプレイス九段南7階

代表者 代表取締役 重吉博右

設立年月日 平成18年6月1日

資本金 1,000万円

II 事業の概要

【大妻学院のミッション】

学祖大妻ユタカの建学の精神を、新しい時代の文脈の中で、組織的に教育・研究・地域活動に活かすことにより、豊かな教養と思いやりの心をもち合わせた、真に自立した女性を育成し、社会関係資本の充実を図ることで、健全で持続可能な社会の実現に貢献する。

【教育目標】

- 大学（大学院及び短期大学部を含む）
 - 1 総合的な人間教育により社会の構成員として自覚と識見を有する人材の育成
 - 2 中核的な指導的役割を果たすことができる専門職業人女性の育成
 - 3 女子高等教育の後継者の育成
 - 4 地域との連携において指導的役割を果たせる人材の育成
- 中高（大妻中高および大妻多摩中高）
 - 1 人間性が豊かで自立可能な女性の育成
 - 2 社会をリードできる女性リーダーとしての素養の養成
 - 3 知的好奇心を醸成し視野の広い洞察力を有する女性の育成
 - 4 自己管理能力を高め互いに尊重しあえる女性の育成

【経営指針】

- 主に大学（大学院及び短期大学部を含む）
 - 1 キャンパスの集約に伴う跡地の活用法の検討
 - 2 大学院・学部・短大・附置研の教育組織に関する不断の見直し
 - 3 学部・学科・専攻・事務部門の連携強化及び学士力の確保
 - 4 全学的なカリキュラム連携の推進
 - 5 組織的な学生支援体制の強化及び学生サービスの改善
 - 6 附置研究所の機能強化及び外部資金の積極的な獲得
- 主に中高（大妻中高及び大妻多摩中高）
 - 1 進学型中高一貫校としての地位確立
 - 2 中高と大学との連携
- 学院全体
 - 1 社会的責任
 - 2 国際交流の活性化
 - 3 法人組織の管理運営体制の見直し
 - 4 財政のさらなる健全化

【情報公開状況】

- 1 学院に関する情報
 - ア 寄附行為
 - イ 学院の取り組みについて
 - a 個人情報保護
 - b ハラスメント防止対策
 - c 一般事業主行動計画
 - d 地球温暖化対策報告書
 - e 女性活躍推進法に関する情報公開
- 2 大学に関する情報
 - ア 大学の教育研究上の目的に関すること

- a 教育理念
- b 大学、大学院及び短期大学の教育研究上の目的
- c 学則など諸規程
- d 校訓
- イ 教育研究上の基本組織に関すること
 - a 組織図
 - 学部・学科・大学院構成図
 - 法人組織図
- ウ 教育組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること
 - a 教員数
 - b 大学の学部・学科別専任教員数、及び法令上必要な専任教員数
 - 大学の専任教員の構成(職名別・年代別・男女別)
 - 大学の専任教員一人当たり学生数
 - 大学の専任教員と非常勤教員の比率
 - 大学の助手の構成(年代別・男女別)
 - c 短期大学の学部・学科別専任教員数、及び法令上必要な専任教員数
 - 短期大学の専任教員の構成(職名別・年代別・男女別)
 - 短期大学の専任教員一人当たり学生数
 - 短期大学の専任教員と非常勤教員の比率
 - 短期大学の助手の構成(年代別・男女別)
 - d 組織(委員会)
 - e 教員関連情報
 - 大妻女子大学研究者データベース
 - 大妻女子大学学術情報リポジトリ
 - 研究助成情報
- エ 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること
 - a 大学、大学院及び短期大学の入学者受入の方針
 - b 募集人員
 - c 入試概要
 - d 過去の入試データ
 - e 収容定員
 - f 学生数
 - g 在籍学生数(収容定員・収容定員充足率)
 - h 入学者数
 - i 外国人留学生受入数
 - j 退学・除籍者数
 - k 卒業者・修了者数
 - l 就職・進学等の状況
 - 学科別就職率
 - 産業別就職率・就職先
 - 進路状況
 - 就職先ランキング
 - 過去5年間の求人件数
- オ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること
 - a 大学、大学院及び短期大学の教育課程編成・実施の方針
 - b シラバス
- カ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること
 - a 大学、大学院及び短期大学の学位授与の方針
 - b 成績評価基準
 - c 卒業必要単位数

- d 卒業・修了するために必要な要件
- e 取得可能な学位
- キ 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること
 - a 校舎等の施設及び設備
 - b 交通手段
 - c 課外活動の状況及びそのために用いる施設
- ク 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること
 - a 入学手続時納入金等
 - b 2年次以降の納入金
 - c 学寮費
- ケ 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること
 - a 就学支援
 - 単位互換制度・他学部履修
 - 免許・資格一覧・概要
 - 課外講習
 - b 海外留学・国際交流
 - 協定校・提携校一覧
 - 海外留学用奨学金
 - 外国人留学生受け入れ
 - c 奨学金制度
 - d 進路・就職支援
 - 就職センターの利用について
 - 就職支援の流れ
 - サポート体制
 - e 心身の健康サポート
 - f 学生生活のサポート
 - 学生生活の手引き
- コ 自己点検・評価及び外部評価に関する情報
 - a 教員評価
 - b 第三者評価
- 3 中高に関する情報
 - ア 教育目標
 - イ 沿革
 - ウ 学校の概要
 - エ 教育課程
 - オ 行事予定
 - カ 卒業生の進路概況
 - キ 中学校の受験者数、合格者数及び入学者数
 - ク 学校評価

【知的財産】

商標権	おーたん	登録第 5190806 号
	大妻中学高等学校	登録第 5263388 号
	コタカさん	登録第 5543809 号
意匠権	拘縮対策ハンドグリップ	登録第 1418377 号
著作権	(譲渡) 教えの道をひとすじに 大妻コタカ物語	第 35453 号 1
特許権	抗菌消臭材、その繊維構造物、及び医療・介護用品	第 5885917 号 登録日 28.2.19
	拘縮対策ハンドグリップ	特願 2010-244252 審査請求せず

Ⅲ当年度の事業報告

【本年度の計画と進捗状況】

1 主に大学（大学院及び短期大学部を含む）

(1) 狭山台キャンパス跡地の活用法の検討

①H28/11（学院）：平成28年11月に狭山台キャンパスの売買契約を締結し、平成29年度中に引き渡しをすることでこの事業を完了予定である。

(2) 大学院研究科・学部・短期大学部・附置研究所等の改組

①平成29年4月からの家政学部被服学科・児童学科児童教育専攻・ライフデザイン学科、文学部日本文学科・英文学科・コミュニケーション文化学科、比較文化学部の入学定員及び収容定員の増加に係る学則変更が6月に認可された。

②地域における栄養ケアや在宅訪問栄養指導ができる管理栄養士の実践的応用力の育成機能を果たす役割を有するとともに、潜在有資格者（管理栄養士）の育成及び情報の発信機能を持ち、地域・在宅療養の栄養問題にかかわる研究の推進とその成果を社会に還元することを目的として、家政学部の附属施設として管理栄養士スキルアップセンターを平成29年度から設置することが決まった。

③大学院人間文化研究科人間生活科学専攻（修士課程）「児童発達臨床学専修」を、専攻内での専門教育の内容を明確にするため、平成30年4月より「保育・教育学専修」へ名称変更することが決まった。

④平成30年4月より、人間関係学部人間福祉学科の2専攻（「人間福祉学専攻」「介護福祉学専攻」）を廃止し、各養成課程を選択可能な1学科体制とすることを決まった。

(3) 全学的なカリキュラム連携の推進及び学士力の確保

①全学共通英語科目のプレイスメントテストに基づく習熟度別クラス編成を前年度の家政学部、文学部、社会情報学部、短期大学部に加え、人間関係学部も実施した。

②平成28年2月に大妻女子大学と科学技術館との教育連携に関する基本協定書を締結した。

③平成28年3月に東京都教職員研修センターと大妻女子大学との連携による研修実施に関する協定書を締結した。

④平成28年12月に順天堂大学と教育連携を行うべく「大妻女子大学と順天堂大学との大学間交流に関する包括協定書」を締結した。

⑤3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）の見直し及びカリキュラムマップの作成に全学部で取り組むこととした。

⑥佐藤浩章氏（国立大学法人大阪大学全学教育推進機構教育学習支援部准教授）による「3つのポリシーの一貫性構築手法とカリキュラムマップ」を開催した。

⑦本学の全学共通教養教育における英語教育の充実・強化に資する研究を行い、国際社会で活躍できる人材の育成を目的として、平成29年4月に英語教育研究所を設置することとした。

(4) 組織的な学生支援体制の強化及び学生サービスの改善

①学生のキャリア支援のために OMA（大妻マネジメントアカデミー）を設置し、各学部で学んだ知識を基に、マネジメント能力を高め、卒業後、企業、地域社会、家庭等で活躍する女性になるための正課外の講座を平成24年度にスタートし、毎年、社会のニーズに合わせて新たな講座を開設している。

2 主に中高

(1) 進学型中高一貫校としての地位確立

①社会に貢献できる人材として、より高いレベルの学問を修得することを動機として進路指導を展開し、難関国公立大学をはじめ、大学進学実績のさらなる向上をめざした。

②世界に通用する「実践的英語力」を目指した教育内容を発展させ、具体的に実践すると

共にその成果を検証するシステムを充実させた。

- ③生徒 1 人 1 人の進路意識の向上の為の工夫を活発化させ、校内でその情報を共有しながらきめ細かい指導を行い、進路実現を確実なものへと導くよう努めた。
- ④定期考査、外部模試、学力アセスメント等客観テストの分析とそれに基づいた授業展開を行い、定期的な教科主任会・学年主任会による学力向上のための情報共有と組織的な取組を行った。

3 法人全体

(1) 社会的責任

- ①業務の執行、財産の状況の適正性を確保し、健全な経営に対する社会一般への信頼に応えることを目的として、平成 28 年 5 月に「学校法人大妻学院監事監査規程」を制定した。
- ②内部監査室及び会計監査人と連携した監事監査計画を定めた。
- ③学校法人運営委員会実施調査の指摘を受け、設置時の財産目録を国立公文書館から取り寄せ、事務室に備えるよう手配した。また、会計年度終了後 2 月以内に財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書及び監査報告書を作成し、常に事務室に備え置くことを徹底した。

(2) 国際交流の活性化

- ①大学では、学生の国際性の涵養のため 1 人でも多くの学生が海外留学を体験することおよび本学学生とかたを並べて学ぶ外国人留学生を受け入れることが必要と考え全学的な協働により、多様な留学プログラムを開催すると共に、学部・学科で行われてきた留学プログラムを全学に開放することや、協定校を開拓することに努めている。
- ②中高では、海外留学・進学を一層進めるための在学中の支援体制と仕組みの一層の整備し、国際化プログラムの発展と充実に努めている。
- ③多摩中高では、ターム留学の提携校を新たに 2 校（アメリカ、ハワイ州 Sacred Hearts Academy、イギリス、ウースター州 Malvern St. James）に加え、従来（オーストラリア、クイーンズランド州 Brigidine College）と合わせて 4 校で募集を開始した。
- ④中野中高では、開設初年度のグローバルリーダーズクラスに課された教育プログラムを計画通りに推進し、スーパーグローバルハイスクールの生徒像に求められる資質を全校で理解し、必要なスキルアップを確実に実践するよう努めた。

(3) 法人組織の管理運営体制の見直し

- ①大妻学院の中長期財務計画策定のため、理事会の下に財務検討委員会を設置し、今後の財務状況について検討を開始した。
- ②自己点検・内部質保証委員会及び人事委員会を設置し、理事長、学長及び各校長の評価を行うこととした。

(4) 財政のさらなる健全化

- ①平成 28 年 6 月以降（財務検討委員会）：学院の中長期財務計画策定のため、理事会の下に財務検討委員会を設置し、今後の財務状況について検討を開始した。
- ②学校法人が取り組む教育研究に対し、広く一般の方からの寄付金募集を開始した。

【大妻女子大学(大学院及び短期大学部を含む)の主な事業報告】

1 教育設備及び学生生活環境の充実

千代田キャンパスでは、G棟及びH棟が竣工した。その他、千代田校、多摩校ともに学生の教育設備の充実とキャンパスアメニティ向上のためトイレの改修など以下の事業を行った。

- ①千代田 大学校舎A棟 視聴覚設備更新工事（1・2階）
- ②千代田 大学校舎A棟 150講義室机・椅子更新
- ③千代田 大学校舎B棟 030被服機器室実験設備の更新
- ④千代田 大学校舎B棟 836食品分析実験室ドラフト新設・実験台更新
- ⑤千代田 大学校舎B棟 3・4階トイレ改修工事
- ⑥千代田 大学校舎B棟 7階空調配管更新、8階衛生配管更新、9階屋上防水補修工事
- ⑦多摩 図書館棟 1・2階トイレ洋式化改修工事
- ⑧多摩 図書館棟 屋上外調機更新
- ⑨多摩 学生会館棟 吸収式冷温水機整備
- ⑩多摩 人間関係学部棟 1～2階トイレ、多目的トイレ改修

2 学生個別支援（奨学金等）

(1) 学外奨学金

①日本学生支援機構奨学金（貸与）奨学生数

学部名等		第一種		第二種		学部名等		第一種		第二種						
		貸与者数		貸与者数				貸与者数		貸与者数						
		内 新規	内 新規 緊急 応急	内 新規	内 新規 緊急 応急			内 新規	内 新規 緊急 応急	内 新規	内 新規 緊急 応急					
大学	家政学部	被服学科		41		91		家政科		家政専攻		16		48		
				6	0	24	0			6	0	26	0			
		食物学科		55		98		生活総合 ビジネス専攻		15		40				
				13	0	26	0			7	0	19	0			
		児童学科		33		75		食物栄養 専攻		25		60				
				10	0	22	0			9	0	34	0			
	ライフデザイン 学科		39		83		計		56		148					
			10	0	32	0			22	0	79	0				
	計		168		347		国文科		12		19					
			39	0	104	0			2	0	10	0				
	文学部		日本文学 科		46		117		英文科		11		22			
			19	0	32	0			4	0	8	0				
	英文学科		47		112		短大合計		79		189					
			13	0	30	0			28	0	97	0				
	コミュニケーション 文化学科		49		111		大学院		人間文化 研究科		博士後 期課程		0		0	
			12	0	27	0					0		0		0	
	計		142		340						修士課 程		9		1	
			44	0	89	0					5	0	1	0		
社会情 報学部		社会情報 学科		95		281		大学院合計		9		1				
		27	1	87	0					5	0	1	0			
人間関 係学部		人間関係 学科		52		166		総計		652		1553				
		11	0	43	0											
人間福祉 学科		36		72				〈参考〉		第一種		第二種				
		10	0	16	0											

	計	88		238		平成 27 年度	658	1556	
		21	0	59	0				
	比較文 化学部	比較文化 学科	71		157		平成 26 年度	632	1705
			18	0	40	1			
大学合計		564		1363		※第一種・第二種奨学金は、併用可能。			
		149	1	379	1				

②その他（地方自治体、公益法人等）の奨学生受給状況

奨学金名	月額	制度	人数			奨学金名	月額	制度	人数		
			28年 度	27年 度	26年 度				28年 度	27年 度	26年 度
福島県奨学金	40,000 円	貸 与	2	2	2	船橋市保育士養 成修学資金	44,000 円	貸 与	1		
茨城県奨学資 金	36,000 円	貸 与	2	3	2	御殿場愛郷報徳 社奨学金	60万 円/年	貸 与	1	1	
新潟県奨学金	51,000 円	貸 与		1	1	東京都社会福祉 協議会介護福祉 士修学資金	40,000 円 または 50,000 円	貸 与	6	10	10
山口県育英奨 学金	50,000 円	貸 与		1	1	神奈川県社会福 祉協議会介護福 祉士修学資金	30,000 円	貸 与			2
宮崎県育英資 金	63,000 円	貸 与	1	1	1	静岡県社会福祉 協議会介護福祉 士修学資金	50,000 円	貸 与			1
八戸市奨学金	40,000 円	貸 与			1	福島県社会福祉 協議会介護福祉 士修学資金	50,000 円	貸 与	1		
常陸大宮市奨 学金	50,000 円	貸 与			1	あしなが奨学金	40,000 円 または 50,000 円	貸 与	6	7	5
大田区奨学金	44,000 円※	貸 与	2	3	1	交通遺児育英会	60,000 円	貸 与	1	1	1
府中市奨学金	30,000 円	貸 与		1	1	朝鮮奨学会	25,000 円	貸 与	1	1	
佐久市奨学金	40,000 円	貸 与		1	1	山口県ひとつく り財団奨学金	52,000 円	貸 与		1	1
浜松市奨学金	45,000 円	貸 与		1	1	本多清六博士奨 学金	30,000 円	貸 与	1	1	
熱海市育英事 情奨学金	44,000 円	貸 与	2	2		篠原欣子記念奨 学金	30,000 円	給 与	1	1	
埼玉学生誘掖 会	25万 円/年	給 与	1			合 計			29	39	33

※ 44,000 円以内で希望する月額を選択。

(2) 学内奨学金

①大妻女子大学育英奨学金・学校法人大妻学院特別育英奨学金

学部名等				大妻女子大学 育英奨学金			学校法人大妻学院 特別育英奨学金			給与 月額
				28 年度	27 年度	26 年度	28 年度	27 年度	26 年度	
大学院	人間文化研究 科	人間生活科学専攻	博士後期 課程	1	1	1				20,000 円～ 50,000 円*
		言語文化学専攻								
		人間生活科学専攻	修士課程	2	5	4				
		言語文化学専攻		2		2				
		現代社会研究専攻								
		臨床心理学専攻		3	4	1				
大学院合計				8	10	8				
大学	家政学部	被服学科		3	2	1	1	1	2	20,000 円
		食物学科	食物学専攻	2	2	1	2	4	4	
			管理栄養士専攻	1	9	1	8	3	2	
		児童学科	児童学専攻	1			1			
			児童教育専攻	1		1	1	1	2	
	ライフデザイン学科			1		3	4	2		
	文学部	日本文学科		1	6	1	2	2	6	
		英文学科			1		2	1	1	
		コミュニケーション文化学科		2	2	2	1	6	4	
	社会情報学部	社会情報 学科	社会生活情報学専攻			1	2	2	1	
			環境情報学専攻			1	2	2	1	
			情報デザイン専攻	2	1	1	1	2	3	
	人間関係学部	人間関係 学科	社会学専攻	2	2		1	2	2	
			社会・臨床心理学専攻	1	4		2	1	1	
		人間福祉 学科	人間福祉学専攻			1	2	1	2	
		介護福祉学専攻			1					
比較文化学部	比較文化学科		1		1	6	6	4		
大学合計				17	30	13	37	38	37	
短大	家政科	家政専攻				1	3	1	3	
		生活総合ビジネス専攻					1	2	2	
		食物栄養専攻			2		2	1	1	
	国文科						1			
	英文科			1		2	2	2		
短大合計				0	3	1	8	7	8	
総計				25	43	22	45	45	45	

※大妻女子大学育英奨学金の大学院生は、課程および通学区分により月額が異なる。

②一般財団法人大妻コタカ記念会育英奨学金・株式会社大妻フーズ育英奨学金奨学生数(給与)

学部名等				一般財団法人大妻コタカ記念会育英奨学金			株式会社大妻フーズ育英奨学金			給与月額
				28年度	27年度	26年度	28年度	27年度*	26年度*	
大学院	人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程						20,000円	
		言語文化学専攻								
		人間生活科学専攻	修士課程			1				
		言語文化学専攻								
		現代社会研究専攻								
	臨床心理学専攻									
大学院合計							1			
大学	家政学部	被服学科		1					20,000円	
		食物学科	食物学専攻		2	3				
			管理栄養士専攻		3		1			
		児童学科	児童学専攻							
	児童教育専攻			1						
	ライフデザイン学科		1	1						
	文学部	日本文学科				2				
		英文学科			2	1				
		コミュニケーション文化学科				1				
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻							
			環境情報学専攻							
			情報デザイン専攻							
	人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	1						
社会・臨床心理学専攻			1		1					
人間福祉学科		人間福祉学専攻		1						
		介護福祉学専攻	1	1						
比較文化学部	比較文化学科		5	1	1					
大学合計				10	12	9	1			
短大	家政科	家政専攻			1					
		生活総合ビジネス専攻								
		食物栄養専攻								
	国文科									
	英文科			1	1					
短大合計				0	2	1				
総計				10	14	10	2	0	0	

※平成 26、27 年度株式会社大妻フーズ育英奨学金の募集なし。

③大妻女子大学大学院奨学金（貸与）奨学生数

研究科名等			貸与者数			貸与月額
			内新規採用者数			
			28年度	27年度	26年度	
人間文化研究科	人間生活科学専攻	博士後期課程				65,000円
		修士課程		1	1	55,000円
	言語文化学専攻	博士後期課程				65,000円
		修士課程	1			55,000円
	現代社会研究専攻	修士課程				55,000円
		修士課程	1			55,000円
	臨床心理学専攻	修士課程				55,000円
		修士課程				55,000円

(3)学費減免制度

①災害罹災等による学生納付金減免

災害名	発生日	減免内容	減免対象者
熊本地震	H28.4.14	年間授業料の30%	大被2年(1名)、大社情2年(1名)、短英1年(1名)

3 学生個別支援（課外教育・研究費助成）

(1) 課外英語力強化プログラム

受講料: 106,920円(年間100回 / 教材費、消費税[8%]含む)

※講座終了後、通年出席率70%以上達成で大学より報奨金として57,920円支給

①報奨金対象者数

千代田校	28年度受講者数	300名
	28年度達成者数	261名 (達成率87%)
	28年度報奨金対象者	253名 ※特待生8名除く
多摩校	28年度受講者数	149名
	28年度達成者数	125名 (達成率83.8%)
	28年度報奨金対象者	120名 ※特待生5名除く
全体	28年度受講者数	449名
	28年度達成者数	386名 (達成率85.9%)
	28年度報奨金対象者	373名 ※特待生13名除く

②特待生

平成29年度受講料全額免除者: 合計22名 (教材費のみ支払う)

[内訳]

家政学部 被服学科1名、児童学科1名

文学部 英文学科9名、コミュニケーション文化学科4名

社会情報学部 社会情報学科3名

人間関係学部 人間関係学科3名

比較文化学部 比較文化学科1名

(2) 人間生活文化研究所大学院生研究助成

①平成 28 年度 大学院生研究助成(A) 採択課題

対象者：博士後期課程在籍者

8 件を採択、助成総額は 879 千円

課題番号	研究課題	所属
DA2801	古今和歌集注釈書における竹取説話	言語文化学専攻
DA2802	マウスの肝臓における脂質代謝関連酵素活性に及ぼすホエイペプチドの影響	人間生活科学専攻
DA2803	病院管理栄養士の栄養相談スキルの評価方法の確立	人間生活科学専攻
DA2804	王朝文学に見る裳唐衣装束について	言語文化学専攻
DA2805	19 世紀後半のアメリカの女性文学にみる女性の仕事観 —自己実現のための仕事と家庭	言語文化学専攻
DA2806	玄米食者の腸内細菌叢の特性に関する予備的研究	人間生活科学専攻
DA2807	ミセル性リン酸カルシウムがマウスの耐糖能改善に及ぼす影響	人間生活科学専攻
DA2808	文脈を伴うフォーカス・オン・フォームの指導効果	言語文化学専攻

②平成 28 年度 大学院生研究助成(B) 採択課題

対象者：修士課程在籍者

34 件を採択、助成総額は 2,380 千円

課題番号	研究課題	所属
DB2801	ソーシャルワーク・スーパービジョンの発展過程とわが国の現状と課題	現代社会研究専攻
DB2802	小児専門病院における NST 活動活性化プログラムがスタッフの行動変容に与える影響	人間生活科学専攻
DB2803	高齢者の低栄養予防のための知識と健康観に関する研究	人間生活科学専攻
DB2804	日本型食生活が中国人留学生の食習慣・健康習慣に与える影響	人間生活科学専攻
DB2805	着用実験による浴衣地の地直し処理効果の検討	人間生活科学専攻
DB2806	日本人の対人不安発生プロセスの検討 —文化的自己観の影響—	臨床心理学専攻
DB2807	過剰適応の規定要因とその生起過程の検討	臨床心理学専攻
DB2808	裁縫教科書に見られる裁ち方の変遷 —明治初期から現在—	人間生活科学専攻
DB2809	妊娠期の女性の心理的变化についての理解 —半構造化面接と母子画を通して—	臨床心理学専攻
DB2810	小胞体ストレスがインスリン分泌に与える影響：小胞体カルシウムを観る	人間生活科学専攻
DB2811	ライフストーリーとアイデンティティ —家族関係からみる自己形成	現代社会研究専攻
DB2812	心理臨床家訓練生のスーパーヴィジョン体験について	臨床心理学専攻
DB2813	摂食障害傾向とアサーション行動との関連について	臨床心理学専攻
DB2814	ストレスフルな体験の意味づけの過程と情緒への気づきについて—臨床 1 事例の質的検討—	臨床心理学専攻
DB2815	家族認知と食行動異常との関連	臨床心理学専攻
DB2816	教科横断的にはたらく能力の実践的研究	人間生活科学専攻
DB2817	正常解離に関する研究 —最早期記憶と TAT との比較から—	臨床心理学専攻
DB2818	保育実習において、学生が学ぶために、保育者はどのような働きかけをしているのか～実習生の変容を通して～	人間生活科学専攻
DB2819	第二言語習得に伴うアイデンティティの変化をみるパイロットテスト	言語文化学専攻
DB2820	LC-MS/MS を用いた食品中に含まれる D-アミノ酸の分析	人間生活科学専攻
DB2821	上海における高齢化問題について	言語文化学専攻
DB2822	保育施設の選択要因となる情報入手法	人間生活科学専攻
DB2823	“思い出し羞恥” の特質と変化の検討	臨床心理学専攻

DB2824	セラピストの共感疲労についての研究 -スーパービジョンの効果を中心に-	臨床心理学専攻
DB2825	差別者とは誰か「自己性」と「他者性」という観点から	現代社会研究専攻
DB2826	若年女性における低骨格筋量とその背景因子の分析	人間生活科学専攻
DB2827	子育て中の母親の困難とそれに対応する子育て支援政策の可能性	現代社会研究専攻
DB2828	日本語の自称詞・対称詞の研究	言語文化学専攻
DB2829	世代間で継承される自己決定についての言説 ～母娘、伝えられること伝えられないこと～	現代社会研究専攻
DB2830	青年期女性のキレについて -自己愛傾向と自尊感情の観点から-	臨床心理学専攻
DB2831	平安時代の「かげ」の意味と用法 -三代集を中心に-	言語文化学専攻
DB2832	東アジアにおける漢字の使用と文化的アイデンティティ -漢字復活の意味を問う-	言語文化学専攻
DB2833	黄表紙の中の神仏	言語文化学専攻
DB2834	平安貴族女性の裳唐衣衣装	言語文化学専攻

4 全学的なキャリア教育・国際教育

(1) キャリア教育センター〔OMA（大妻マネジメントアカデミー）講座〕

OMAは、キャリア教育センターが企画する正課外の講座で、マネジメント能力を高め、卒業後、社会で活躍する女性になるために必要な能力を育成する。

①自由受講の講座

- ・営業学部エッセンス講座 全9回
- ・異次元塾 全10回
- ・第一印象で圧倒的な存在感を発揮するための講座 全8回
- ・ブームやムーブメントの創出方法を体感する講座 全12回
- ・心に響く伝え方講座 全14回
- ・ビジネスチャンスをつかむための中東&イスラム講座 全5回
- ・文章で人間を表現する能力を伸ばす講座 全4回
- ・イベントプロデューサー養成講座 全14回
- ・外食エリート育成塾 全13回
- ・未来を読む眼を養う経営戦略講座 全9回

②選抜育成プログラム

- ・ニュース番組作成プロジェクト 全18回
- ・コンペティション形式で自己アピール力を磨く講座 全14回
- ・エアライン人材選抜クラス 全12回
- ・食品系営業人材選抜クラス 全12回
- ・サービス系営業人材選抜クラス 全12回
- ・金融系営業人材選抜クラス 全12回
- ・思考力養成講座 全12回×前・後期
- ・新聞読解力養成講座 春・秋 各全12回
- ・インターネット人材養成講座 全18回
- ・旅行業務取扱管理者養成講座 全27回
- ・ブライダルコンサルタント養成講座 全16回
- ・フィナンシャルプランナー養成講座 全27回
- ・資格検定コンサルタント養成講座 全8回 +フォローアップ講座 全3回

(2) 国際センター

①協定校一覧 (8カ国・地域 20校) 2017.3.31 現在

No	国・地域	No	締結校	署名者	本学 締結 部門	本学 署名者	最新締結 年月日	協定形態
1	Australia (オーストラ リア)	1	Monash 大 学 English Language Centre	Chief Executive Officer	大学	国際セ ンター 所長	2014年 4月1日	General Agreement
		2	Deakin 大学	Pro Vice Chancellor	大学	学長	2014年 6月1日	MOU
2	Canada (カナダ)	3	Douglas カレッジ	Vice President	大学	学長	2015年 4月1日	MOA Academic Collaboration
3	China (中国)	4	北京師範大学 政治学与国际関係 学院	政治学与国际 関係学院 院長	大学 院	学長	2010年 2月11日	交流協定書
			北京師範大学 国際交流与合作処	国際交流与 合作処長	大学	国際セ ンター 所長	2016年 10月25日	
		5	大連外国語学院 漢学院	漢学院長	大学	国際セ ンター 所長	2016年 11月28日	交流協定書
		6	南開大学 漢語言文化学院	漢語言文化 学院院長	大学	国際セ ンター 所長	2013年 7月10日	学術交流協定書
		7	雲南大学	校長	大学	学長	2014年 5月30日	交流協定書
4	Germany (ドイツ)	8	Freiburg 大 学 Language Teaching Centre (SLI) of the Faculty of Philology	The Dean, Faculty of Philology	大学	学長	2016年 11月22日	MOU for the "Summer and Winter University"
		9	Münster 大 学 Language Centre	Head of Language Centre	比較 文化 学部	学長	2016年 10月28日	MOU for the "International Language and Semester Programme"
5	Korea (韓国)	10	梨花女子大学校	President	大学	学長	2012年 11月19日	Agreement on Academic Co-operation
		11	国民大学校	学長	大学	学長	2013年 12月5日	General Agreement for Cooperation
		12	明知大学校	総長	大学	学長	2015年 2月9日	学術交流協定書
6	Taiwan (台湾)	13	国立台湾師範大学 国語教学センター	国語教学セ ンター長	比較 文化 学部	学長	2015年 2月2日	交流協定書
					国際 セン ター	国際セ ンター 所長	2015年 4月1日	

		14	国立台北教育大学	校長	大学	学長	2013年 9月23日	合意書
7	United Kingdom (イギリス)	15	Oxford 大学 Hertford カレッジ	Principal	大学	学長	2015年 11月24日	Agreement on Study Abroad Programme
					比較 文化 学部			
					短大			
8	United States of America (アメリカ合 衆国)	16	Saint Joseph 大学	President	大学	学長	2013年 2月22日	Agreement on Academic Exchange
		17	Murray 州立大学	President	大学	学長	2013年 4月2日	Partnership Agreement
		18	California 大学 Riverside 校 University Extension	Associate Dean	大学	学長	2015年 10月15日	Agreement of Cooperation
		19	Utah 大学 The English Language Institute	Director	大学	学長	2015年 11月12日	MOU
		20	California 州立大学 Chico 校	President	大学	学長	2017年 1月5日	MOU

②2016年度 派遣・受入留学プログラム一覧
短期研修（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	California州立大学Chico校 ALCI (アメリカ)	2月6日～3月3日	2	6	2	1	0	0	11
2	Saint Joseph大学 (アメリカ)	2月12日～3月11日	4	3	1	0	2	1	11
3	British Columbia大学ELI (カナダ)	8月5日～8月28日	1	9	1	1	1	3	16
4	Deakin大学ELI (オーストラリア)	8月12日～月11日	1	4	2	1	1	2	11
5	Monash大学ELC (オーストラリア)	2月7日～3月18日	2	6	5	0	4	0	17
6	Oxford大学Hertford カレッジ (イギリス)	8月14日～9月4日	1	2	1	0	10	2	16
7	Freiburg大学SLI (ドイツ)	8月3日～8月28日	0	0	0	0	5	0	5
8	国立台湾師範大学国語教育学センター (台湾)	2月5日～2月25日	1	4	0	0	6	0	11
9	梨花女子大学校言語教育院 (韓国)	8月4日～8月20日	0	4	1	1	0	5	11
	合計		12	38	13	4	29	13	109

長期研修（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	California大学Riverside校 (アメリカ)	2016.9～2017.6	0	4	0	0	1	0	5
2	Murray州立大学 (アメリカ)	2016.8～2016.12	0	2	1	0	0	0	3
		2016.8～2017.5	0	0	3	0	1	0	4
3	Douglas カレッジ (カナダ)	2016.5～2017.3	0	1	0	0	0	0	1
		2016.9～2017.8	0	1	0	0	0	0	1

4	北京師範大学（中国）	2016.2～2017.1	0	1	0	0	0	0	1
	合 計		0	9	4	0	2	0	15

交換留学（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	国民大学校（韓国）	2016.3～2016.12	0	1	0	0	0	0	1
2	明知大学校（韓国）	2016.3～2016.12	0	1	0	0	0	0	1
	合 計		0	2	0	0	0	0	2

紹介プログラム（派遣）

No.	プログラム名	期間	所属別参加者数						合計
			家	文	社	人	比	短	
1	海外ボランティア（夏期のみ）	プログラムにより異なる	0	5	0	0	0	0	5
	合 計		0	5	0	0	0	0	5

交換・招致留学（受入）

No.	派遣元大学名	期間	受入数
			国際センター
1	Saint Joseph 大学（アメリカ・交換）	2016.4～2016.9	1
2	国民大学校（韓国・交換）	2016.4～2017.3	2
3	カトリック関東大学校（韓国・交換）	2016.4～2017.3	1
4	明知大学校（韓国・交換）	2016.4～2017.3	1
5	雲南大学（中国・招致）	2016.9～2017.3	6
	合 計		11

5 教員の研究活動の推進及び基盤の整備

(1) 国内研修・国外研修・サバティカル

①国内研修

所属・職名	研修期間	研修地	研修課題
比較文化学部教授	H28.4.1～H29.3.31	立教大学	アメリカ先住民に関する歴史学的研究
家政学部准教授	H28.4.1～H28.9.13	東京医科歯科大学	妊婦の社会経済環境・生活環境と母子の健康に関する研究

②国外研修

平成 28 年度 応募なし

③サバティカル

所属・職名	期 間
人間関係学部教授	28.4.1～28.9.14
文学部教授	28.9.15～29.2.28

(2) 人間生活文化研究所研究助成

① 研究員研究助成採択課題

2 件を採択、助成総額は 290 千円。

課題番号	研究課題
R2801	インターネット利用行動が食習慣に与える影響
R2802	ネパールにおけるベジタリアンの子どもの発育発達に関する研究

② 共同研究プロジェクト採択課題

14 件を採択、助成総額は 7,968 千円。

課題番号	研究課題	所属
K2801	マウスにおける消化管免疫と食物繊維の腸内発酵の関係に関する研究	家政学部
K2802	教科の学習における子どもが推論する場面の指導法の検討ー子どもが推論する過程の検討を通してー	家政学部
K2803	学童期小児における運動器発達と食事・生活状況の関連	家政学部
K2804	機能美に特化した身障者と健常者が共有できる服の開発研究	家政学部
K2805	大妻精神の継承と具現ー聞き取り調査を通じ大妻の教え・学びを探る 1ー	博物館
K2806	食文化や食環境が味覚感受性・嗜好性に及ぼす影響	家政学部
K2807	ミトコンドリアが誘導する脂肪細胞の炎症性変化：脂肪滴とのクロストークを見る！	家政学部
K2808	女性が選好するアメニティ空間と家具に関する研究 (3)	家政学部
K2809	アカデミック・コミュニケーション能力育成を目指す英語教育の研究	国際センター
K2810	生理指標と自己評定及び事後インタビューを用いた心理療法の即時的効果と持続的効果の測定	人間関係学部
K2811	「海育 (海行く)」の取り組み：子どものための磯の生きものガイドブック制作	社会情報学部
K2812	女子大学生が快適に過ごせるキャンパスデザインの研究	家政学部
K2813	女性の職業選択と大学進学動機に関する実証的研究 (3)	人間関係学部
K2814	アジア太平洋地域における諸問題解決に向けての総合的研究	文学部

③ 戦略的個人研究費採択課題

学長要望課題 7 件を採択、助成総額は 4,932 千円。

それ以外の課題 30 件を採択、助成総額は 25,560 千円。

○学長要望課題

課題番号	研究課題	所属
S2801G	インターネットリスクを減少させる情報リテラシー教育	家政学部
S2802G	持続的デザインシステムを用いた高齢者衣服と手工芸によるストレスコントロールの検討	家政学部
S2803G	栄養士養成施設卒業後の生活習慣・食生活・健康度に関する縦断研究	家政学部
S2804G	優しい心とフードコーディネーター教育	短期大学部
S2805G	学修効果の可視化を特徴とするアクティブラーニング型授業の方法論の検討	短期大学部
S2806G	中高大を連携したアカデミック・イングリッシュ力育成のための指導法と教材の開発に関する研究	国際センター
S2807G	アクティブラーニングとしてのインターンシップの教育効果に関する研究	人間関係学部

○学長要望以外の課題

課題番号	研究課題	所属
S2808	定量的 PCR 法による腸内細菌叢の解析法の確立とマウスを用いた MACs(Microbiota-accessible carbohydrates)の評価	家政学部
S2809	乳児期における「望ましい未来を作り出す力の基礎を培う」保育所保育の検討2 —発達経験を中心に—	家政学部
S2810	合理的配慮指針に基づく教材と授業手法の開発—海外の研究者との共同の取り組み—	社会情報学部
S2811	クレオール化のダイナミズムと白人性の多様性—バルバドスとトリニダードの比較研究	国際センター
S2812	意思確認が困難な特別養護老人ホーム入居者のストレス把握と除去に関する研究	人間関係学部
S2813	17 世紀フランス王太子の教育にみる古典ラテン喜劇作家の位置づけと重要性の検証	文学部
S2814	コミュニティ・エンパワーメントを推進する子ども NPO の機能に関する基礎的研究	家政学部
S2815	母親の食事づくり行動が子どもの食事づくりの認知に及ぼす影響の検討	短期大学部
S2816	近代における超越と表象の相関を主題とする比較文化研究の基盤整備	比較文化学部
S2817	集団間和解に対する安心感の影響の社会心理学的研究	文学部
S2818	絶滅が危惧される小型食肉目の孤立個体群化の程度の把握と持続可能な保護管理法の確立 II	社会情報学部
S2819	流布本『保元物語』『平治物語』の物語構造	文学部
S2820	福島県浜通り地域における複合災害の記憶と表象—文学研究の立場から	文学部
S2821	台湾総督府における言論統制の検証—台湾日日新報を通して—	文学部
S2822	パール・バックとアメリカ対日冷戦文化外交との関係性—『大津波』を中心に—	文学部
S2823	低骨格筋量の若年女性に対する乳酸発酵卵白たんぱく質飲料摂取の効果	家政学部
S2824	わらべうた遊びを通じた共同調整の分析:定型発達児と自閉症スペクトラム児の比較検討	家政学部
S2825	細胞質局在化 RNA の局在化機構の解析	短期大学部
S2826	スタール夫人のユニークな自由主義思想とその政治的影響について—女性の近代西欧政治思想へのアプローチの一例として—	比較文化学部
S2827	第三波フェミニズム的な主体による自己ブランド化に関する批判的分析	文学部
S2828	小胞体ストレスはインスリン分泌機構の老化を誘導するか?:リアルタイムイメージング技術を用いた研究	家政学部
S2829	ボーイスカウトにおける教育効果に関する研究	人間関係学部
S2830	介護支援専門員に対するグループ・スーパービジョンの質に関する研究	人間関係学部
S2831	根粒形成におけるサイトカイン関連遺伝子の組織特異的な発現の解析	短期大学部
S2832	ハワイ語新聞の言説分析	文学部
S2833	地域連携デジタル・ネットワーキングに関する研究	人間関係学部
S2834	食品添加物として用いられているポストハーベスト農薬の安全性確保に関する研究	家政学部
S2835	「情報的な見方・考え方」を育成するための「逆向き設計」理論に基づくカリキュラムの開発と評価に関する研究	社会情報学部
S2836	ボストン美術館における岡倉天心と長尾雨山および呉昌碩の貢献について	文学部
S2837	ロシアにおける文化的多様化と教育改革—補充教育および教師教育を中心に—	文学部

(3) 外部資金の獲得に関する事業

①科学研究費助成事業申請講座「科研塾」

- ・ 第1回科研塾 日 時：平成28年4月1日（金）10時45分～
会 場：大妻女子大学千代田キャンパス
本館E棟11階 会議室6
テーマ：科研費「研究活動スタート支援」応募について
講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）
- ・ 第2回科研塾 日 時：平成28年7月27日（水）17時30分～19時30分
会 場：大妻女子大学千代田キャンパス
図書館棟6階 人間生活文化研究所セミナールーム
テーマ：平成29年度科研費申請に向けて
－科研費申請をきっかけにした研究活動のPDCA－
講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）
- ・ 第3回科研塾 日 時：平成28年9月27日（火）16時30分～18時
会 場：大妻女子大学多摩キャンパス
比較文化学部棟3329教室
テーマ：科学研究費を獲得する申請書の書き方と重要ポイント
講 師：大澤 清二（副学長、人間生活文化研究所 所長）

【大妻中学高等学校の主な事業報告】

1 目指す学校像

校訓「恥を知れ」を根幹として、自律と自立の精神、他者への感謝・尊重にもとづく協働のこころを持ち、深い知性と自ら考える力を備え、自らの適性・関心を生かして現代の諸課題に取り組み、社会に貢献することを喜びとする女性を育成する。

2 育成を目指す生徒像

- (1) 自律と自立の精神どのような時、どのような場においても、自らの良心に恥じない行動ができ、理想に向かって自分を高めることができる女性。社会的・経済的のみならず、精神的にも自立し、信ずる所に従い、自信をもって責任を果たすことができる女性。
- (2) 他者への感謝・尊重にもとづく協働のこころ社会の中で生まれ、生きていく自己を認識し、他者への感謝と尊重、優しい思いやりの心を持つとともに、家庭と社会において次世代を育てるという使命感を持つ女性。
- (3) 深い知性と自ら考える力過去に学び未来に役立てるため、知性や教養を積極的に身につけ、自ら考え、道を切り開こうとする女性。
- (4) 高い問題意識と社会貢献への意欲自己と他者に気を配り、現代の諸課題を世界的な視野のなかで見出すと同時に、その解決に向かって、国内外を問わず行動することのできる女性。

これらの資質をバランスよく兼ね備え、逆境にあっても前を向いて進むことのできる、実社会でリーダーシップを持って活躍できる、心身ともに健康な女性を、本校は育成する。

3 目指す教職員像

教職員は、「生徒のため」を第一義とし、生徒・保護者が学校を信頼し、安心して学校生活を送れるように努め、6年間の学び・育ちの充実および希望進路の実現に向けて、使命感を持った専門職集団として、一体となって協働する。

4 平成28年度目標

- (1) 学習指導：質の高い授業を創造し、高い学力を身につけさせる。
確かな基礎学力をもとに、主体的・発展的・応用的な学習へと進むことのできる生徒を育成する。
- (2) 進路指導：広い視野と社会貢献への意欲を持つ生徒を育成する。
目標を高く掲げ、夢をあきらめない生徒に育てる。
- (3) 生徒指導：社会で求められる基本的な礼儀を身につけさせる。
自律的な考え方や生活習慣が定着するよう指導する。
他者と協働できる、社会性に富んだ生徒を育成する。
- (4) 特別活動：課題に対して主体的・計画的に取り組むことのできる、自立した生徒を育成する。
特別活動への取り組みを通して、学校への帰属意識を涵養すると共に、豊かな内面を持つ生徒に育てる。
- (5) 組織体制：学校経営計画を浸透させる。
教科会や教科間連携を充実させる。
教員一人一人の資質・能力を向上させる。
教員と事務職との連携を充実させる。

5 教育環境の充実

- (1) 理科室 I T 機器追加導入及び校舎内無線 LAN 構築
- (2) 女子トイレ和式から洋式への改修
- (3) 普通教室へ電子黒板配置
- (4) 2階アリーナ空調設備設置
- (5) 職員室印刷機増設
- (6) 防災食料品更新

6 教員研修

- (1) 国内研修 28.4.1～29.3.31 教諭1名

7 平成 28 年度奨学金の採用状況

- (1) 大妻高等学校・大妻多摩高等学校育英奨学金（給与）
年間 20 万円 高等学校 0 名
- (2) 大妻中学・高等学校父母の会育英奨学金（給与）
年間 10 万円 中学 0 名 高等学校 0 名
- (3) 大妻コタカ記念会育英奨学金（給与）
月額 2 万円 12 ヶ月 対象 高等学校 3 年 1 名

【大妻多摩中学高等学校の主な事業報告】

1 建学の精神

「21 世紀型良妻賢母の教育」

学祖大妻コタカの教育理念は「日本の女性として家庭に社会に役立つ婦人を育てること、よい娘であり、よい妻、よい母、よい主婦として将来の日本を背負い得る国民を生み育てること」、すなわち「役立つ人として喜んで社会に迎え入れられる女性に育てること」である。この理念をもとに、激動する世界情勢を理解できる知性、女性らしい品位と自らの意見を持って、世界を視野に活躍できる女性の育成をめざす。具体的には国際教育プログラムの拡充と将来国際舞台で使えるレベルの実践的な英語力養成を目指し、世界的に見ても先進的な英語教育を推進していくとともに、2016 年度より入試も国際化、多様化させ、さまざまな背景を持った生徒が集う活気と可能性のある学校創りを進める。

2 教育目標(ビジョン)

「伝統と進化、未来が融合する大妻多摩をめざして—大妻多摩のグローバル化」

- (1) 多種多様な文化的背景をもった人々との関わりが不可避な時代において、日本人としてのアイデンティティをしっかりと身につけ、相手の立場を尊重できる人材の育成。
- (2) 中学卒業研究、アクティブラーニングや ICT を取り入れた考える授業や発表し合う授業、自分のため・仲間のために全力を尽くすクラブ活動、生徒全員の気持ちが一つになる学校行事などの「正しい自己主張」のための学びの場。
- (3) 充実した施設や設備、「共生」と「寛容」の精神を学ぶ海外セミナー、グローバルな視点を養うターム留学など、「未来を生きる子どもたち」に満足を与える教育環境。

3 教育理念

(1) 一人ひとりの「夢」実現に向けた学力の養成

- ① 知的好奇心の翼を広げ、勉強のおもしろさを知るために、中学 1、2 年生での学習習慣指導。
- ② 6 年一貫を最大限に利用した、効率がよく、無駄のない先取り教育。
- ③ 高校 2 年生から始まる、大学受験に向けた多様で実効ある選択科目。

(2) 社会に貢献できる人材育成のための人間教育

- ① 107 年の大妻学院の伝統が築き上げた「礼儀とマナー」、21 世紀型の「良妻賢母」の女性教育。
- ② 1 学年 4 クラスの小規模校ならではの丁寧な指導、一人ひとりを大切にする面倒見の良さ。
- ③ 自然豊かで美しい環境のもとで育まれる、穏やかでのびのびとした人格の陶冶。

4 今年度の重点的取り組み

(1) 国際化プログラムの発展と充実

さまざまな文化や背景をもった「新しい風」を導入することにより、国際化プログラムの発展と充実をめざす。

- ① ターム留学の提携校を新たに 2 校（アメリカ、ハワイ州 Sacred Hearts Academy、イギリス、ウースター州 Malvern St. James）に加え、従来（オーストラリア、クイーンズランド州 Brigidine College）と合わせて 4 校で募集を開始。
- ② 帰国生入試（1 回）と国際生入試（2 回）を導入し、さまざまな文化と背景を持った生徒の募集を開始。さらに帰国生・国際生を対象にプレゼンテーション試験を実施。

(2) 教育環境のさらなる充実と教育効果の向上

新図書館棟の完成に伴う学習環境のさらなる充実を受け、それらをより有効に活用することによって、教育効果の向上をめざす。

- ①約5万冊の蔵書を有する新図書館を活用し、従来の卒業研究をはじめとする調べ学習をより充実させる。
- ②・200席のブース型座席をもつ自習室の充実に伴い、学習成果の向上と大学入試結果のさらなる躍進が期待できる。
- ③教育の情報化推進に向けて、電子黒板の導入とICTを活用した授業を行うことにより、思考力・判断力・表現力など新大学入試制度で求められる「新しい学力」の習得をめざす。

(3) 難関国公立大学合格実績のさらなる向上

社会に貢献できる人材として、より高いレベルの学問を修得することを動機として進路指導を展開し、難関国公立大学をはじめ、大学進学実績のさらなる向上をめざす。

- ①高1、中3でハイレベル講習（3教科）を夏休みに実施（従前の継承）
- ②勉強合宿のシステム化（高2冬、高3夏）

(4) 高大連携改革に向けて「学校を変える」取組みを具体化。

- ①理社合科型試験による中学入試を一部導入する。
- ②定期考査の作問に記述・論述問題を増やす。
- ③論文作成指導のさらなる強化をはかる。
- ④各授業において発表（プレゼンテーション）の機会を増やすとともに、帰国生・国際生入試の一部でプレゼンテーション試験を実施。

5 教育環境の充実

- (1) 教務システムリプレース
- (2) 図書システムリプレース
- (3) 理科室AV機器更新
- (4) 生徒用机椅子、教卓の一部更新

6 平成28年度奨学金の採用状況

- (1) 大妻高等学校・大妻多摩中学高等学校育英奨学金（給与）
年間20万円 高校 0名
- (2) 大妻多摩中学高等学校後援会奨学金（給与）
月額2万円 中学・高校 0名
- (3) 大妻コタカ記念会育英奨学金（給与）
月額2万円 高校 0名
- (4) 大妻多摩中学校入学金免除
第1回入試 3名、午後入試 2名

【大妻中野中学高等学校の主な事業報告】

1 建学の精神

(1) 学業を修めて人類のために

何のために学ぶのか。もとよりそれは、自己を学問的、人間的に鍛えて、近くは高等教育機関への進学のために準備し、遠くは社会において、家庭において、専門職業人として、人間として己のために、社会のため、人類のために、それぞれの勤めに励むことである。

2 教育目標

- (1) 人間として自立を目指し、よりよい社会の創造に貢献できる女性の育成
- (2) 豊かな教養と思いやりの心を身につけた、気品ある女性の育成

3 平成28年度の学校経営計画重点課題

(1) 「学力向上に向けて」

- ①27年度から開始したグローバル人材育成の取り組みの充実を下記の通り推進する
・21世紀型のアクティブラーニング授業を本格的に全校レベルで開始し、生徒が自ら学ぶ姿勢を更に開発し教育の質を高める

- ・世界に通用する「実践的英語力」を目指した教育内容を発展させ、具体的に実践すると共にその成果を検証するシステムを充実させる。
 - ・多様で質の高い授業展開を目指して、電子黒板・タブレットなどのICTを充分活用した指導法を更に開発し、研修に力を注ぐ。
 - ・開設初年度のグローバルリーダーズクラスに課された教育プログラムを計画通りに推進する。
- ②大学入試改革に備えて十分に研究し、先進的で的確な進路指導を進め、受験生が未来社会で活躍できる進路選択実現のための対応策を作成する。
- ③生徒1人1人の進路意識の向上の為に工夫を活発化させ、校内でその情報を共有しながらきめ細かい指導を行い、進路実現を確実なものへと導く。
- (2) 「生きる力育成に向けて」
- ①スーパーグローバルハイスクールの生徒像に求められる資質を全校で理解し、必要なスキルアップを確実に実践する。
- ②将来社会人として必要な生活の基本である「7つのルール」を徹底する。全教員による丁寧な対面教育を心がけ、全ての生徒が「あいさつ」「校内美化」「遅刻防止」の基本的生活習慣の基礎をしっかりと身につくよう指導する。
- ③道徳教育、キャリア教育、ピア・サポート学習は教則にのっとり全校でベクトルを統一する。「豊かな心」を養い、自他共に誇りをもてる学校づくりを目指す。
- ④教育活動において「目標に向かって最後まで諦めずに努力する姿勢」を培える場を多様に配置する。
- (3) 「学校教育環境の整備と質向上に向けて」
- ①常に前進する学校としてハード、ソフト両面で教育環境革新を怠らず、校内で共有すると共に、学外に向けた発信を活性化させる。
- ②生徒の安全を守る為の防災・防犯体制の確認、検証を続ける。
- ③学校経営計画を策定し、学校評価を実施することを通して、学校の自律的な改善・改革と教育活動の質的向上を図る。
- ④「開かれた学校」を目指し、保護者、外部への情報公開を進めて、相互理解と連携を深める。
- ⑤組織的に広報発信と広聴に努め、地域懇談会を開いて地域との連携を深める。また、地域活動にも積極的に参加し、理解を深めることで本校の存在価値への支援を得る努力を積み重ねる。

4 教育環境の充実

(1) スーパーグローバルハイスクールアソシエイト校としての5ヶ年計画

(2) タブレット端末導入によるソフトウェアライセンス契約
起こし

5 教員研修

海外青年協力隊 28.4.1～30.3.31 教諭1名

6 平成28年度奨学金の採用状況

(1) 大妻中野中学校・高等学校授業料減免制度 (単位：人)

減 免 額		1年	2年	3年	計
中学校	査定による(最大で年間授業料の全額)	5	4	3	12
高等学校		1	1	1	3

(2) 大妻中野中学校・高等学校けやき育英奨学金 (単位：人)

給 与 額 (一括支給)		1年	2年	3年	計
中学校	授業料相当額			1	1
高等学校		1	0	1	2

(3) 特待生制度 (単位：人)

免除額		1年	2年	3年	計
中学校	授業料全額	12	5		17
高等学校	入学金全額	3			3

(4) 父母後援会奨学金 (単位：人)

給与額 (一括支給)		1年	2年	3年	計
中学校	査定による(最大で年間教育充実費の全額)	5	4	3	12
高等学校		0	0	1	1

(5) 高等学校海外留学奨学金 (単位：人)

給与額 (一括支給)		1年	2年	3年	計
高等学校	年間留学：10万円	2	0	0	2
	学期留学：5万円	4	0	0	4

7 S G H申請グローバル教育と21世紀型教育推進5カ年計画
平成27年4月1日 スーパーグローバルハイスクール アソシエイト校に認定 (文部科学省)

【大妻嵐山中学高等学校の主な事業報告】

1 目指す学校像

- (1) 「世界につながる科学する心、表現する力」を育てる Global Eco Science School
- (2) 建学の精神「学芸を修めて人類のために」貢献できる高い意識と学力を身につけた女性を育成する学校
- (3) 大妻コタカ先生の教育理念に基づいた人格の陶冶をめざす学校

2 重点目標

- (1) 世界につながる科学的素養を育てる
- (2) 世界につながる表現する力を育てる
- (3) 世界につながる心と感性を育てる
- (4) 世界につながる進学力を育てる
- (5) 組織的な広報活動を展開し学校の魅力を伝え、入学者を確保する

3 平成28年度の重点目標と具体的方策

(1) 学力の向上

- ①定期考査、外部模試、学力アセスメント等客観テストの分析とそれに基づいた授業展開
- ②中学におけるQQイングリッシュの導入
- ③年間を通した英語の授業研究の実施
- ④英検・GTEC・読解力テスト・TOEIC等に挑戦させる
- ⑤年間を通したアクティブラーニング研修の実施
- ⑥定期的な教科主任会・学年主任会による学力向上のための情報共有と組織的な取組
- ⑦授業改善のために管理職による授業観察、保護者等への公開授業
- ⑧生徒の授業評価の実施
- ⑨授業力向上のための授業の相互見学と各教科での研究協議の実施
- ⑩中学校における定期的な学力アセスメントの実施
- ⑪全生徒の個人成績変移カルテの作成

(2) 自律心と自主性の育成、他者と協働できる力の育成

- ①全教職員による挨拶の励行、身だしなみ指導、時間厳守指導の日常的な実施
- ②定期的な礼法指導の実施、大妻コタカ先生の言行録による道徳教育の徹底
- ③人格形成のための定期的な論語教育の実施
- ④生徒の良さを見出し、励ます取組の実施
- ⑤他の大妻付属校との生徒会交流の実施

- ⑥SNS に対する講話の実施と本校メディアポリシーの徹底した指導
- (3) 生徒の主体的な進路意識の醸成、教員の進路指導力の向上
 - ①生徒の学力分析に基づいた進路指導体制の確立
 - ②これまでの取組を見直し、系統性が見えるキャリア教育計画の策定
 - ③生徒の進路意識を啓発する大学教授・地域の専門家等の授業・講演会の実施
 - ④進路指導部のリーダーシップによるきめ細かな進路指導の継続
 - ⑤大学入試問題研究冊子の作成
 - ⑥計画的で組織的な生徒面談の実施
 - ⑦進路の手引き作成と活用、学習の手引き（中学）の作成と活用
 - ⑧海外留学・進学を一層進めるための在学中の支援体制と仕組みの一層の整備
- (4) 全教職員一丸となった積極的な入試広報の実施、本校教育の特色の一層のアピール
 - ①地域の小中学校との連携のための合同挨拶運動
 - ②ORキッズ開催、サイエンスラボなどの様々な取組の実施
 - ③全教職員の目線を合わせた計画的な入試広報行事・活動の実施
 - ④計画的な塾訪問の実施と情報収集
 - ⑤学校のホームページのこまめな更新と内容のさらなる改善
 - ⑥適時適切な内容での地域への広報活動の実施（電車広告等）

4 教育環境の充実

- (1) 校舎内エレベータ設置
- (2) 保健室内装改修工事
- (3) 食堂棟尾根改修工事
- (4) 生徒用机・椅子及び教卓の更新
- (5) 体育館放送設備更新
- (6) 国際理解教育体制構築・整備
- (7) 英語力向上指導基盤整備
- (8) アクティブラーニング指導基盤整備・強化事業

5 平成 28 年度奨学金の採用状況

- (1) 大妻中野中学校・高等学校・大妻嵐山中学高等学校育英奨学金
年間 5 万円～ 高校 1 年 1 名、2 年 1 名、3 年 1 名
- (2) 芳梅会奨学金（同窓会）
最大年間 30 万円貸与 平成 28 年度は採用なし。

【博物館の主な事業報告】

- 1 常設展：「コタカの生涯と大妻教育」「日本人のくらしの知と美」
- 2 特別展：「大妻開学の原点〈手芸〉」
(大妻女子大学博物館主催・大妻女子大学家政学部被服学科ファッション造形研究室共催)
開館日数：145日
来館者数：1,805名

【地域連携推進センターの主な事業報告】

1 主なプロジェクト

①平成28年度 地域連携プロジェクト採択課題一覧

代表者	所属	プロジェクト名
生田 茂	社会情報学部	学校の先生と取り組む手作り教材の制作と教育実践
小川 浩	人間関係学部	障害者雇用企業との連携によるTボール大会の開催及び障害者福祉施設との交流事業
加藤 悦雄	家政学部	子ども支援に向けた大妻女子大児童学科「大泉子ども食堂」の実施プロジェクト
久保 忠行	比較文化学部	ジュニアアスリートのためのスポーツ栄養セミナー
藏野 ともみ	人間関係学部	誰もが子どもを見守り隊プロジェクト～小さな力で共同しよう～
黒瀬 奈緒子	社会情報学部	多摩市・生物多様性保全プロジェクト
甲野 毅	家政学部	ハーブ de 大妻地域緑地化計画
炭谷 晃男	社会情報学部	子どもと高齢者のメディアリテラシー向上プロジェクト2
田中 直子	家政学部	子どもキッチン：食事を作ってみんなで食べよう！
堀 洋元	人間関係学部	女子大生の視点を生かした出前防災講座
本郷 健	社会情報学部	教育用小型コンピュータ RaspberryPi とグラフィカルプログラミング環境Scratchを使ったプログラミング体験学習
宮田 安彦	家政学部	地域をつなぐ半蔵・伊賀忍者プロジェクト

②平成28年度 地域貢献プロジェクト採択課題一覧

代表者	所属	プロジェクト名
大西 一也	家政学部	子どもの創造性を育てるものづくりワークショップ
川之上 豊	家政学部	三番町アダプト事業拡大に伴うフラワーロードの取り組み
是澤 博昭	博物館	祭りをとおした大学博物館の地域貢献—申年の山王祭
高田 馨里	比較文化学部	東京都多摩地区少女サッカー(小学生)支援プロジェクト
平野 泰宏	短大家政科	身体活動を通じた地域住民の健康・体力・絆づくり
堀口 美恵子	短大家政科	食から広がるアメニティの創出を地域へ発信！

③平成28年度 地域連携推進センター自主企画等参加者数

イベント名	担当教員数	協力学学生数※	参加人数
4/3 春休みに狭山台校でお花見をしよう	3	3	7人(小学生7人) (企画参加者は7人、花見来場者は約300人)
6/26 狭山での野外炊事とグランドゴルフ体験をしよう	2	2	12人(小学生10人、保護者2人)
8/20 夏休み自由研究教室(狭山台校)	3	5	34人[小学生31人、保護者3人]
9/10 第1回初めてのスマホ教室	1	5	12人(大人)
10/29 第2回初めてのスマホ教室	1	5	9人(大人)

1/5 冬休みにお正月の伝統行事を学ぼう	4	7	36人〔小学生33人、保護者3人〕
11/12 千代田キャンパス近隣の花植	5	—	約125人 (児童学科学生110人、地域・近隣企業の方15人)

※ 協力学生数は、担当教員の補佐・参加者の指導を行った人数。近隣の花植は、児童学科の学生が主体となっていて行っているため、協力学生数としてではなく、参加人数としています。

※ 他に6/8 地域の方との懇談会を実施し本学周辺の町会・商店街振興組合の役員などおよそ30人が参加

④大妻さくらフェスティバル2017 実施

平成29年3月25日(土) 来場者650名

地域連携プロジェクト発表

俳句大賞 応募554名 970句

Ⅲ管理運営の概要

【職員研修】

1. 学内研修会

(1) 新人職員研修

平成 28 年 4 月 1 日(金) 9:00～16:30

講師：株式会社インソース 木元栄子氏

(2) 事務職員夏季宿泊研修

平成 28 年 8 月 4 日(木)～ 5 日(金) 1泊2日

(京王プラザホテル多摩)

(3) S D 研修「契約と契約書の基本研修」

平成 28 年 9 月 1 日(木) 12:30～17:00 (千代田校)

平成 28 年 9 月 2 日(金) 12:30～17:00 (多摩校)

講師：株式会社フォーブレーション 澤田尚美氏

(4) A E D (自動体外式除細動器) の取扱講習会

平成 28 年 12 月 8 日 (木) 13:00～14:30 (千代田校)

(5) 知的財産講習会 (S D 講習)

平成 29 年 3 月 6 日 (月) 14:30～16:00 (千代田校・多摩校)

講師：日本弁理士会関東支部 東京委員会副委員長 中原亨氏

(6) 研究倫理研修会

平成 29 年 3 月 23 日 (木) 14:30～15:30 (千代田校・多摩校)

2. 学外研修会

研修会名等	主催	場所
平成 28 年度 大学・短期大学評価セミナー	公益財団法人日本高等教育評価機構	アルカディア市ヶ谷
簿記講座 3 級フルセット	大原簿記学校	大原簿記学校東京水道橋校
資金運用担当者セミナー	SMBC 日興証券	
大学 FD 学習会 2016	(株)教育ソフトウェア	JNAカンファレンスルーム
日本学生相談学会第 34 回大会	日本学生相談委員会	成蹊大学
私立女子大学入試連絡協議会		横浜新都市ビル
Adobe デジタルフォト&デザインセミナー2016		渋谷ヒカリエホール
平成 28 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会	独立行政法人大学入試センター	立命館大学大阪いばらきキャンパス B 棟
2016 大学入試問題について考える会	(株)古藤事務所	東京国際フォーラム
New Educaion Expo 2018 教室導入機器及び貸出機器調査のため ツカエルICT環境であるために～アクティブ・ラーニング環境棟の充実を通じて～		東京ファッションタウンビル
高等教育活性化シリーズ 320 4 つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ		剛堂会館(明治薬科大学)会議室
債券基礎研修	野村証券	
2016 年度私立大学図書館協会 東地区部会研究講演会		東京理科大学葛飾キャンパス

UTY×甲斐ゼミナール・甲斐大学予備校 大学進学セミナー		アイメッセ山梨
大学入試・広報セミナー	株式会社KEIアドバンス	大崎ブライトコアホール
平成 28 年度全国キャリア・就職ガイダンス	日本学生支援機構・文科省	
平成 28 年度第 1 回私学共済事務担当者連絡会		東京ガーデンパレス
私経研特別セミナー 学校法人会計の仕組みと実務		東京ガーデンパレス
中・長期経営計画策定の着眼点と実務ポイントセミナー	一般社団法人日本経営協会	代々木・日本経営協会セミナー室
脱酸性化処理工場見学会	プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン	プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン大宮工場
平成 28 年度「都内指定保育士養成施設の事務に関する集団指導」	東京都福祉保健局少子社会対策部	東京都社会福祉保健医療研修センター
第 7 回「大学の広報、広聴、情報公開、インナー・コミュニケーション研究会」	大学マネジメント研究会	明治大学紫紺館会議室
第 16 回私立短大入試広報担当者研修会	一般財団法人私学研修福祉会	仙台ガーデンパレス
証券基礎講座(公共・公益法人編)	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	
働く現場見学会	東京都経営者協会	埼玉県入間市
教学監査研究会議	一般財団法人大学監査協会	上智大学
研究活動における不正行為への対応等に関する説明会	文部科学省	東京大学本郷キャンパス
JMA学生募集力強化セミナー		住友商事ビル
第 54 回全国大学保健管理協会関東甲信越地方部会研究集会	公益社団法人全国大学保健管理協会	長野県松本市キッセイ文化ホール
第 18 回 manaba セミナー		シェラトン都ホテル東京
短期受入プログラムオリエンテーションのベストプラクティス・ワークショップ		JAFSA
インターシップEXPO	マイナビ	東京ビッグサイト
外国人留学生に関する受入大学の危機管理セミナー	エース損害保険株式会社	日比谷図書文化会館
大学業界における人材活用セミナー	(株)リクルートスタッフィング	(株)リクルートスタッフィング本社
私学共済事務担当者研修会	日本私立学校振興・共催事業団	東京ガーデンパレス
女子大学総務・人事担当者懇談会	学校法人実践女子学園	実践女子大学渋谷キャンパス
平成 28 年度学校法人経営実務講座「学校法人における内部監査のあり方とすすめ方」	一般社団法人日本経営協会	一般社団法人日本経営協会
第 7 回学校・教育法実務研究会	学校・教育法実務研究会	青山学院大学青山キャンパス
大学の社会的責任の研究「不祥事における大学の責務」	学校経理研究会	主婦会館プラザエフ
平成 28 年度職務関係者研修 デートDV－教育現場だからできる予防と対応・事例から考える効果的な指導とは－	東京都生活文化局東京ウィメンズプラザ事業推進担当	東京ウィメンズプラザホール
労働契約法対策セミナー	株式会社フォーブレーション	石塚八重洲ビル
事務職員夏季宿泊研修		京王プラザホテル多摩
学校法人における基本金徹底理解セミナー	一般社団法人日本経営協会	代々木・日本経営協会セミナー室

食品衛生管理者・監視員養成施設担当者説明会	東京都安全研究センター	東京都安全研究センター
2016年度新任者研修会	大学職業指導研究会	青山学院大学青山キャンパス
私立短大就職担当者研修会	日本私立短期大学協会	ホテル金沢
第35回秋期大会	日本心理臨床学会	パシフィコ横浜
平成28年度 学校会計講座(中級)	公益財団東京都私学財団	セントラルプラザ 11階
平成28年度全国障害者学生支援セミナー	日本学生支援機構	東京大学
2017年卒 新卒総括セミナー	株式会社リクルートキャリア	グラン東京サウスタワー24階
「障害のある受験生・学生対応について」		実践女子大学
私立女子大学入試連絡協議会研修会		実践女子大学
マイナビキャリアサポートセミナー	株式会社マイナビ	パレスサイドビル東コア9階
就職関係職員向け 筆記試験対策勉強会	SPIノートの会	ダイヤ八重洲ロビル
学校法人会計(初級編)セミナー		アルカディア市ヶ谷
平成28年度事務局長担当者研修会	一般財団法人私学研修福祉会	大阪ガーデンパレス
平成28年度大学経理部課長相当者研修会、準備運営委員会	日本私立大学協会	神戸ポートピアホテル
ビル衛生管理講習会	東京都健康安全研究センター	練馬文化センター大ホール
全国大学保健管理研究集会	全国大学保健管理協会	大阪国際会議場
平成28年度「大学経理部課長相当者研修会」	一般社団法人私学研修福祉会	神戸ポートピアホテル
大学就職担当者向けセミナー	株式会社 学情	株式会社 学情 東京本社
学生募集担当者セミナー	株式会社 ディスコ	神楽坂 Human Capital Studio
産業保健フォーラム	東京労働局	タワーホール船堀
平成28年度「大学教務部課長相当者研修会」	一般社団法人私学研修福祉会	ANAクラウンプラザホテル
2016文教施設セミナー	文部科学省	文科省東館3階
平成28年度「私立短大教務担当者研修会」	一般社団法人私学研修福祉会	オークラアクトシティホテル浜松
大学評価シンポジウム	公益社団法人大学基準協会	東洋大学
学校法人の年末調整事務セミナー	私大職員研修センター	アルカディア市ヶ谷
職場で始める。感染症対応方向上プロジェクト	東京商工会議所。東京都福祉局、東京医師会	P+Q ルーム
平成28年度「特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」	東京都産業廃棄物協会	ベルサール西新宿
第45回生活習慣病指導専門職セミナー	一般財団法人日本健康文化振興会	
地方創生フォーラム	日経	日経ホール
選定療養費免除のための申請手続きの説明	東京通信病院	東京通信病院
平成28年度私立短大経理事務等研修会	日本私立短期大学協会	ANAクラウンプラザホテル
図書館総合展フォーラム	(株)日本電子図書館サービス	パシフィコ横浜
心房細動の治療法	医療法人社団三成会	新百合ヶ丘総合病院
火曜日倶楽部セミナー		東京ドームホテル
就職・キャリア支援担当セミナー	(株)ディスコ	ベルサール飯田橋ファースト
大学英語プログラム研究会	ウエイトゲイト	東京都立大学 二子玉川
留学生就職支援研修会	大学職業指導研究会	上智大学四ツ谷キャンパス
大学・高校実践ソリューションセミナー	㈱内田洋行	㈱内田洋行新川本社
第54回全国学生相談研修会		東京国際フォーラム
海外テロセミナー		TKP
私立短大学生生活指導担当者研修会	日本私立短期大学協会	京都ガーデンパレス
大学等就職連絡会議	新宿公共職業安定所	東京新卒応援ハローワーク

日本私立大学協会創立 70 周年記念「国際交流シンポジウム」	日本私立大学協会	私学会館
監査課題研究会議		東京理科大学森戸記念館
著作権セミナー	日本著作権教育研究会	東京国際交流館
日経 MM 大学ブランドセミナー	日経メディアマーケティング	大手町ファイナンシャルシティ
中小企業向け個人情報保護法説明会参加のため		東京ビックサイト
人事労務セミナー「SD義務化と人事制度改革」	㈱フォーブレーション	東京国際フォーラム
平成28年度第五回(通算第 374 回)大学経理財務研究委員会		アルカディア市ヶ谷
駿台教育研究所 冬期教育研究セミナー		大正大学 7 号館
冬期教育セミナー	駿台教育研究所	東京ドームホテル
学校・教育法実務研究会(テーマ:在学契約の解説)		青山学院大学青山キャンパス
首都圏インターシップ推進機構全体会議		青山学院大学
平成 28 年度大学等と企業の「ふくしま就職情報交流会」	福島県	ビックパレットふくしまコンベンションホール(福島県産業交流会)
平成 28 年度第 2 回「企業と学校による人材情報交換会」	栃木県	砂防会館
オーストラリア留学に関する勉強会		在日オーストラリア大使館
人事労務セミナー	株式会社フォーブレーション	東京国際フォーラム
平成 28 年度「第1回短大フォーラム 蕾」	愛知文教女子短大他	京都光華女子大学短期大学部
学校と企業との就職情報交換会	山梨県	ベルクラシック甲府
身近な依存リスクに気をつけて	公益財団法人東京都医学総合研究所	一ツ橋会館
H28 年度アレルギー講座「子供から大人まで役立つ知識を学ぼう」	東京都医学総合研究所	東京都庁第一本庁舎
私学共済事務担当者連絡会		東京ガーデンパレス
都民講座「現在社会と睡眠障害」	東京都医学総合研究所	東京都庁大会議室
国家公務員採用試験制度説明会	人事院関東事務局	さいたま新都心合同庁舎
「学校経営研究会」	私学経営研究会	アルカディア市ヶ谷
セキュリティーセミナー	文部科学省	一橋大学一橋講堂
エネルギー管理人「資質向上講習」		TOC 有明ビル コンベンションホール
平成 28 年度学校法人会計基準研修会	東京都生活文化局	東京都庁第一本庁舎
立教大学 日本学生相談学会第 44 回学生相談セミナー	日本学生相談学会	立教大学
労働法基本講座セミナー	神奈川県労働福祉会	ユニコムプラザさがみはら
特別セミナー「アベノミクス後半の経済・市場見通し〜トランプショックを踏まえて」	SMBC 日興証券	住友会館
第 58 回火曜倶楽部セミナー	株式会社キャリアビスタ	東京ドームホテル
第 33 回総会・研究研修会	私立大学環境保全協議会	目白大学 新宿キャンパス
平成 28 年度日本学生支援機構奨学金採用・返還誓約書業務等研修会	日本学生支援機構	日本学生支援機構東京国際交流会館
平成 28 年度学校法人会計事務研修会		アルカディア市ヶ谷

IV 財務の概要

【事業活動収支計算書】

(単位：千円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
学生生徒等納付金	13,573,321	13,333,728	13,176,993
手数料	348,639	346,548	343,281
寄付金	162,641	153,631	141,318
経常費等補助金	2,179,758	2,245,260	2,105,873
付随事業収入	356,904	385,714	419,340
雑収入	161,206	447,709	433,257
教育活動収入計	16,782,469	16,912,590	16,620,062
人件費	9,470,993	9,734,841	9,708,433
教育研究経費	5,993,176	5,537,081	5,630,854
管理経費	1,082,194	1,040,783	1,330,607
徴収不能額等	0	200	0
教育活動支出計	16,546,363	16,312,905	16,669,895
教育活動収支差額	236,106	599,685	△ 49,833
受取利息・配当金	233,038	188,970	143,058
教育活動外収入計	233,038	188,970	143,058
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	233,038	188,970	143,058
経常収支差額	469,144	788,655	93,225
資産売却差額	143,311	216,209	0
その他の特別収入	49,986	74,646	35,751
特別収入計	193,297	290,855	35,751
資産処分差額	163,485	7,763	6,621
特別支出計	163,485	7,763	6,621
特別収支差額	29,812	283,092	29,130
基本金組入前当年度収支差額	498,956	1,071,747	122,355
基本金組入額合計	△ 11,066,293	△ 642,964	△ 4,132,779
当年度収支差額	△ 10,567,337	428,783	△ 4,010,424
前年度繰越収支差額	△ 5,438,291	△ 16,005,628	△ 15,576,845
基本金取崩額	0	0	73,000
翌年度繰越収支差額	△ 16,005,628	△ 15,576,845	△ 19,514,269

(参考)

事業活動収入計	17,208,804	17,392,415	16,798,870
事業活動支出計	16,709,848	16,320,668	16,676,516

【貸借対照表】

(単位：千円)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
固定資産	111,782,219	109,195,801	112,779,439
流動資産	8,472,340	12,040,511	8,463,970
資産の部合計	120,254,559	121,236,312	121,243,410
固定負債	3,224,798	3,089,418	3,029,803
流動負債	3,071,962	3,117,348	3,061,706
負債の部合計	6,296,760	6,206,766	6,091,509
基本金	129,963,427	130,606,391	134,666,170
繰越収支差額	△ 16,005,628	△ 15,576,845	△ 19,514,269
純資産の部合計	113,957,799	115,029,546	115,151,901
負債及び純資産の部合計	120,254,559	121,236,312	121,243,410

- * 1) 平成 26 年度については、新学校法人会計基準に則して読み替えて記載した。
一部、新旧学校法人会計基準間で概念が一致しない箇所がありうる。
- * 2) 千円未満を四捨五入しており、合計などにおいて計算金額が一致しないことがある。

【寄付金等】

1	奨学寄付金	6件	計	6,374,861円
2	委託研究費	14件	計	18,634,482円
3	人間生活文化研究所賛助会費	15件	計	3,720,000円
4	その他寄付金	228件	計	134,341,568円

【平成28年度 主なる事業の概要】

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

事業内容	目的	金額(税込)	進捗状況
大学校舎 A 棟 150・155・157・250 講義室視聴覚設備更新工事	設備経年劣化のため更新	31,171,716 円	完了
大学校舎 A 棟 150 講義室 机・椅子更新	設備経年劣化のため更新	12,619,476 円	完了
大学校舎 B 棟 030 被服機器室実験設備の更新工事	実験機器等経年劣化のため更新	25,923,456 円	完了
大学校舎 B 棟 836 食品分析実験室のドラフト新設・実験台更新工事	実験機器等経年劣化のため更新	23,312,880 円	完了
大学校舎 B 棟 3・4 階女子便所改修工事	設備経年劣化・トイレ環境向上のため更新	48,600,000 円	完了
大学校舎 B 棟 7 階空調配管更新工事	設備経年劣化のため更新	16,849,080 円	完了
大学校舎 B 棟 8 階衛生配管更新工事	設備経年劣化のため更新	27,247,320 円	完了
大学校舎 B 棟 9 階屋上防水補修工事	設備経年劣化のため更新	18,489,600 円	完了
本館 E 棟 ゼミ室の個人研究室化改修工事	家政学部教員増による対応のため	11,318,400 円	完了
図書館棟 1・2 階女子トイレ洋式化改修工事	設備経年劣化・トイレ環境向上のため更新	11,318,400 円	完了
図書館棟 屋上外調機更新(2~6 階用)	設備経年劣化のため更新	38,471,760 円	完了
中高棟 校舎内無線 LAN 構築	IT 化・学習環境向上のため	17,786,304 円	完了
中高棟 理科室 IT 機器追加導入	IT 化・学習環境向上のため	15,693,696 円	完了
中高棟 一般教室への電子黒板設置計画	IT 化・学習環境向上のため	12,960,000 円	完了
中高棟 校舎内女子トイレ 和式から洋式トイレへの変更計画	設備経年劣化・トイレ環境向上のため更新	16,092,000 円	完了
G 棟 新築工事 (総額 6,101,352,000 円の一部(税込))	大学校舎 G 棟建設のため	4,517,559,000 円	完了
G 棟 設計監理料およびプロジェクトマネジメント業務委託費 (総額 220,509,000 円の一部(税込))	大学校舎 G 棟建設のため	58,275,000 円	完了
G 棟 家具・什器・備品設置工事	大学校舎 G 棟建設のため	138,764,880 円	完了
G 棟 AV 設備工事	大学校舎 G 棟建設のため	53,992,332 円	完了
G 棟 サイン工事	大学校舎 G 棟建設のため	28,600,560 円	完了
H 棟 新築計画事業費残金 (総額 8,469,575,160 円の一部(税込))	大学校舎 H 棟建設のため	1,526,983,160 円	完了
H 棟 固定資産税等相当額の精算	大学校舎 H 棟土地・建物取得のため	12,351,610 円	完了
H 棟 家具・什器・備品設置工事	大学校舎 H 棟建設のため	133,380,000 円	完了
H 棟 PC 設備工事	大学校舎 H 棟建設のため	349,472,329 円	完了
H 棟 AV 設備工事	大学校舎 H 棟建設のため	34,049,700 円	完了
H 棟 サイン工事	大学校舎 H 棟建設のため	26,584,200 円	完了
H 棟 施設総合管理業務費(平成 28 年度)	施設・設備管理業務委託のため	64,604,520 円	完了
H 棟 社会情報学部教育設備・備品等購入費	履修キャンパス変更のため	15,055,014 円	完了
千代田 校舎間ネットワーク接続工事(G 棟・E 棟間)	大学校舎 G 棟建設のため	20,628,000 円	完了
千代田 校舎間ネットワーク接続工事(H 棟・E 棟間)	大学校舎 H 棟建設のため	18,057,600 円	完了

千代田・多摩 事務職員用パソコン更新	機器経年劣化のため	38,941,549円	完了
社会情報学部・比較文化学部 履修キャンパス移転等における広報活動費	履修キャンパス変更に伴う広報活動のため	16,546,471円	完了
社会情報学部・比較文化学部 千代田校への移転作業	履修キャンパス変更のため	11,329,200円	完了
多摩 学生会館棟 吸収式冷温水機No.1整備	設備経年劣化のため	10,549,440円	完了
多摩 人間関係学部棟 1~2階女子トイレ改修工事	設備経年劣化・トイレ環境向上のため更新	52,424,000円	完了
多摩 中高棟 理科室ビデオデッキ・プロジェクター更新	機器経年劣化のため	12,468,168円	完了
多摩 中高棟 クラウン棟1階男子・女子トイレ改修工事	設備経年劣化・トイレ環境向上のため更新	14,040,000円	完了
多摩 中高棟 中央棟3階職員用男子・女子トイレ改修工事	設備経年劣化・トイレ環境向上のため	16,286,400円	完了
多摩 狭山台校の保存書庫等保存本の移設工事	狭山台校整備のため	42,395,540円	完了
嵐山中高 1号館エレベーター設置工事	設備向上のため	56,160,000円	完了
嵐山中高 食堂棟屋根改修工事	設備経年劣化のため	11,448,000円	完了
千代田・多摩・中野・嵐山 事務システム更新費用	事務システム改修のため	10,654,204円	完了
狭山台 敷地後退に伴うフェンス設置工事	狭山台校整備のため	13,201,920円	完了
狭山台 地下道撤去工事	狭山台校整備のため	25,272,000円	完了
狭山台 什器等の産廃処理	狭山台校整備のため	14,049,658円	完了

計 7,671,978,543円